



2014年3月期 第1四半期

# 決算説明会

2013年7月30日

ソフトバンク株式会社

# 免責事項

本資料に記載されている計画、見通し、戦略およびその他の歴史的事実でないものは、作成時点において入手可能な情報に基づく将来に関する見通しであり、さまざまなリスクおよび不確実性が内在しています。実際の業績は経営環境の変動などにより、これら見通しと大きく異なる可能性があります。また、本資料に記載されている当社および当社グループ以外の企業などにかかわる情報は、公開情報などから引用したものであり、情報の正確性などについて保証するものではありません。

本資料中のスプリント・コーポレーション又はスプリント・コミュニケーションズ・インク（以下総称して「スプリント」）に関するいかなる記載も、当社がスプリントに対する投資家としての立場から行っているものに過ぎず、スプリントを代理して、又はスプリントのために行われたものではありません。本資料中のスプリントに関するいかなる情報も、スプリント自体が今後行うあらゆる開示に服します。スプリント及び当社はいずれも、スプリントが今後行う開示に関連して、又は今後発生する事象を反映するために、本資料中の情報を更新する義務を負いません。本資料におけるいかなる記載も、スプリントが自ら開示等を行う義務を構成するものとして解釈されてはならないものとします。



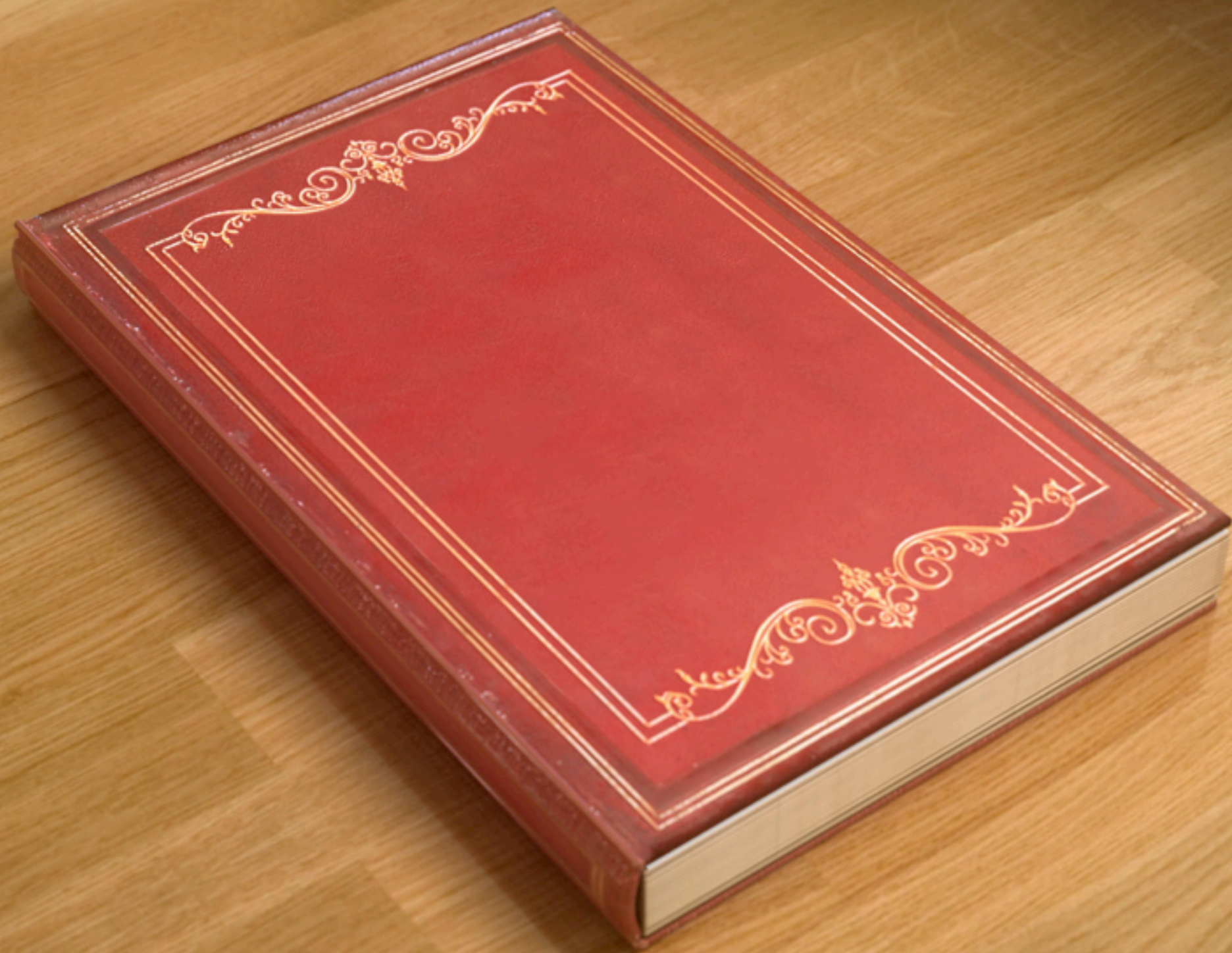
世界一の会社になる。

300年以上

成長し続ける企業を創立する。

2013年6月21日







＝ SoftBank

**300年成長する企業へ**



# 第一章

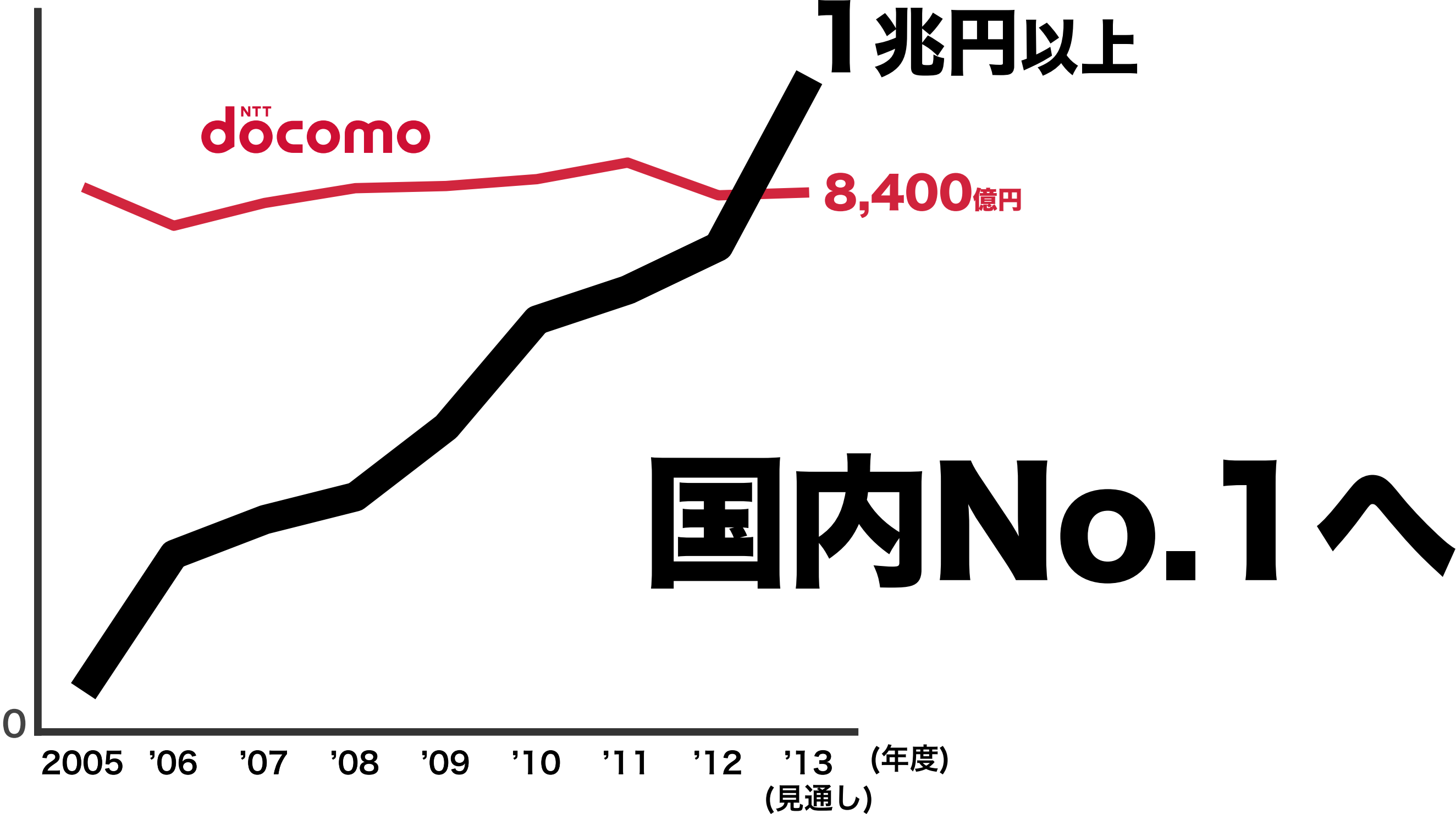
(1981年創業～)

# 国内No.1へ



# 営業利益

SoftBank



# 国内No.1



# 第二章

(2013年～)

# 世界No.1へ



# 第二章の幕開け (2013年7月)

Sprint®



Clearwire™

# 米国本格進出へ

# 連結業績



# 連結業績ハイライト

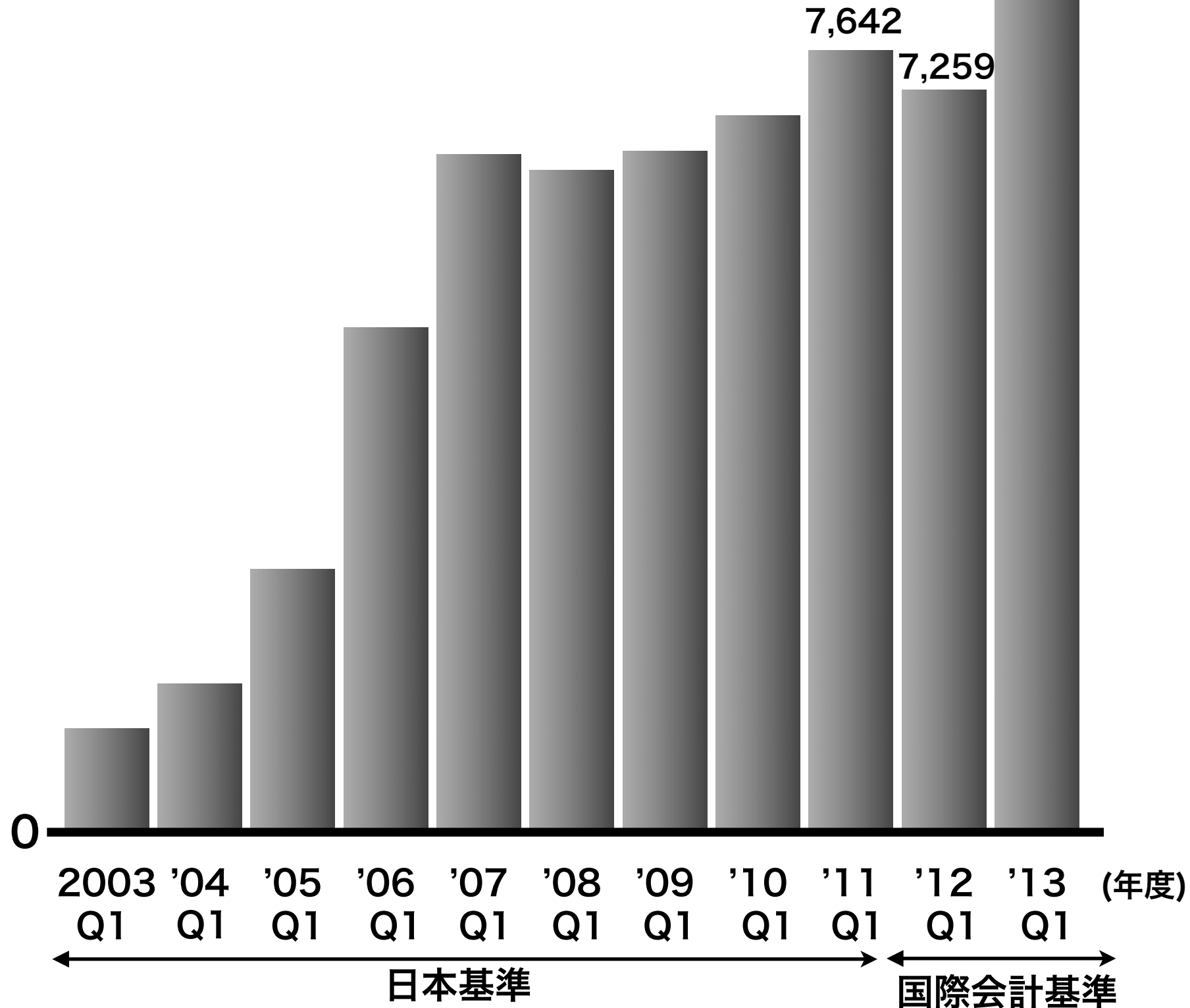
1. **営業利益 8期連続最高益 (92%増)**
2. **純利益 2.3倍 (2,383億円)**

(億円)

# 売上高

8,811

過去最高  
8,811億円  
21%増

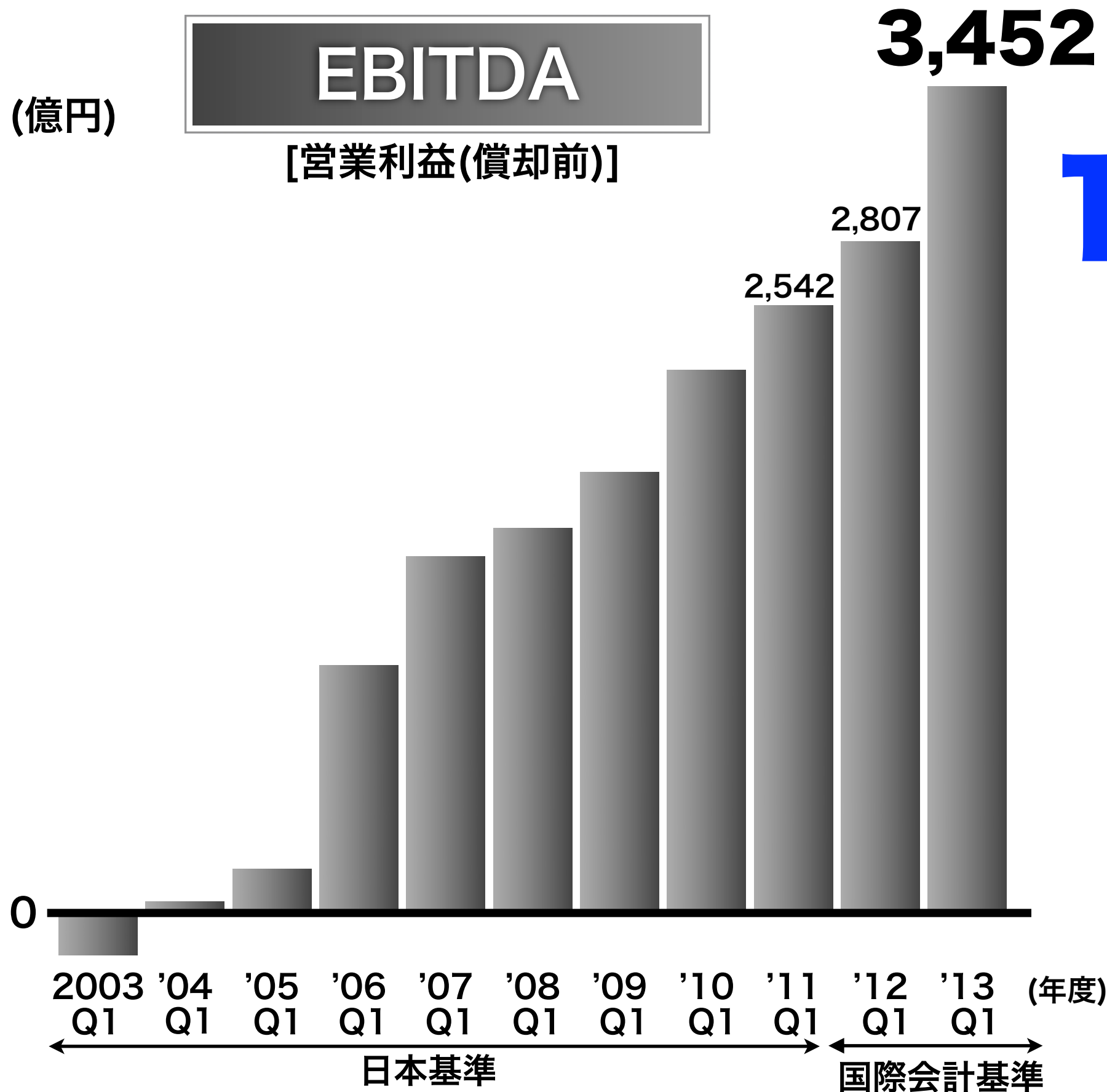




# EBITDA

[営業利益(償却前)]

(億円)



**10期連続最高益**

**3,452億円**

**23%増**

日本基準

国際会計基準

(億円)

# 営業利益

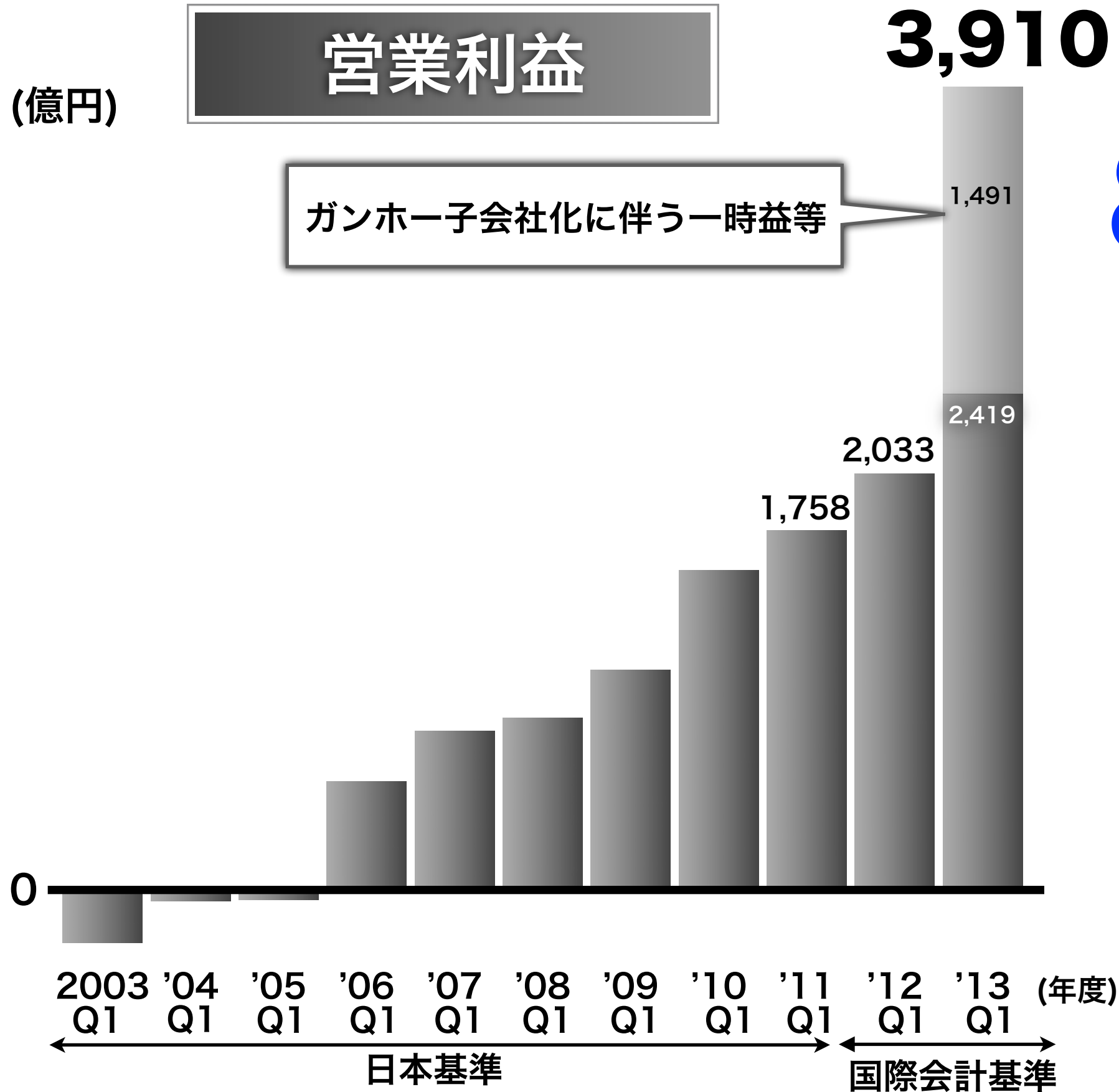
3,910

ガンホー子会社化に伴う一時益等

## 8期連続最高益

### 3,910億円

### 92%増





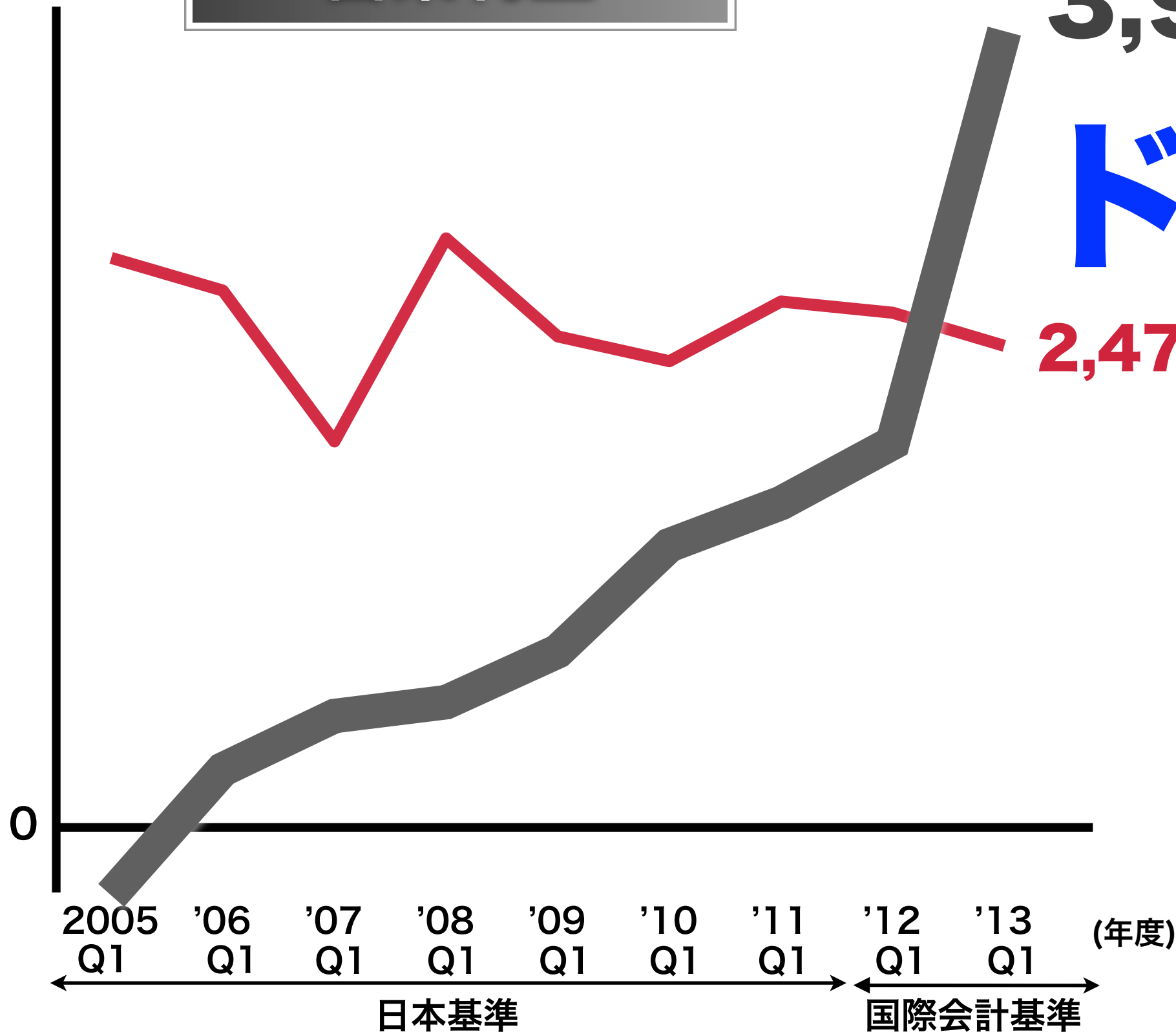
(億円)

# 営業利益

3,910 = SoftBank

# ドコモを逆転

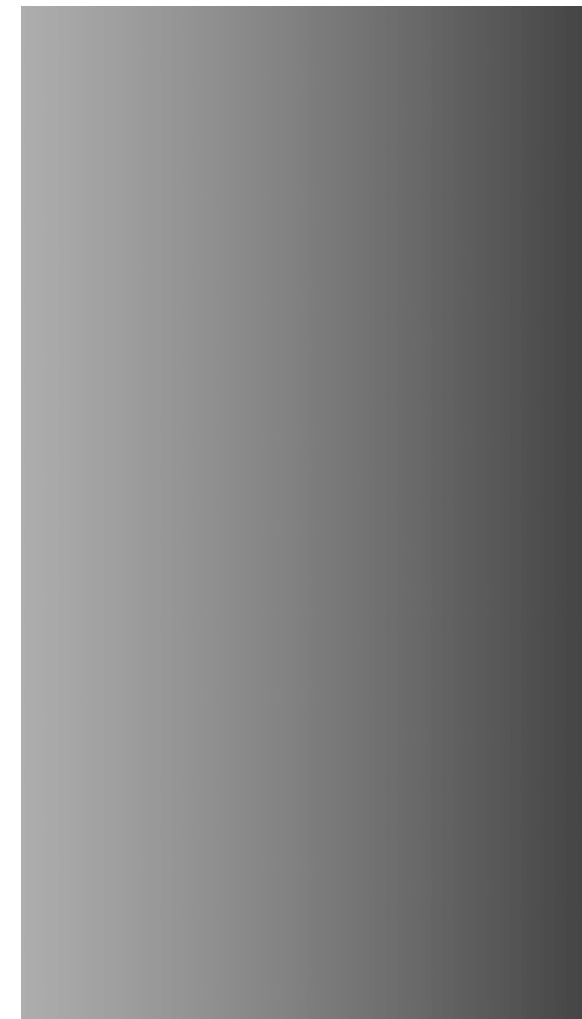
2,475 <sup>NTT</sup> docomo (米国会計基準)



※各社の開示資料を基に当社作成

営業利益 増減率 (前年同期比)

+92%



大幅増益



▲6%  
NTT  
docomo

SoftBank

※各社の開示資料を基に当社作成

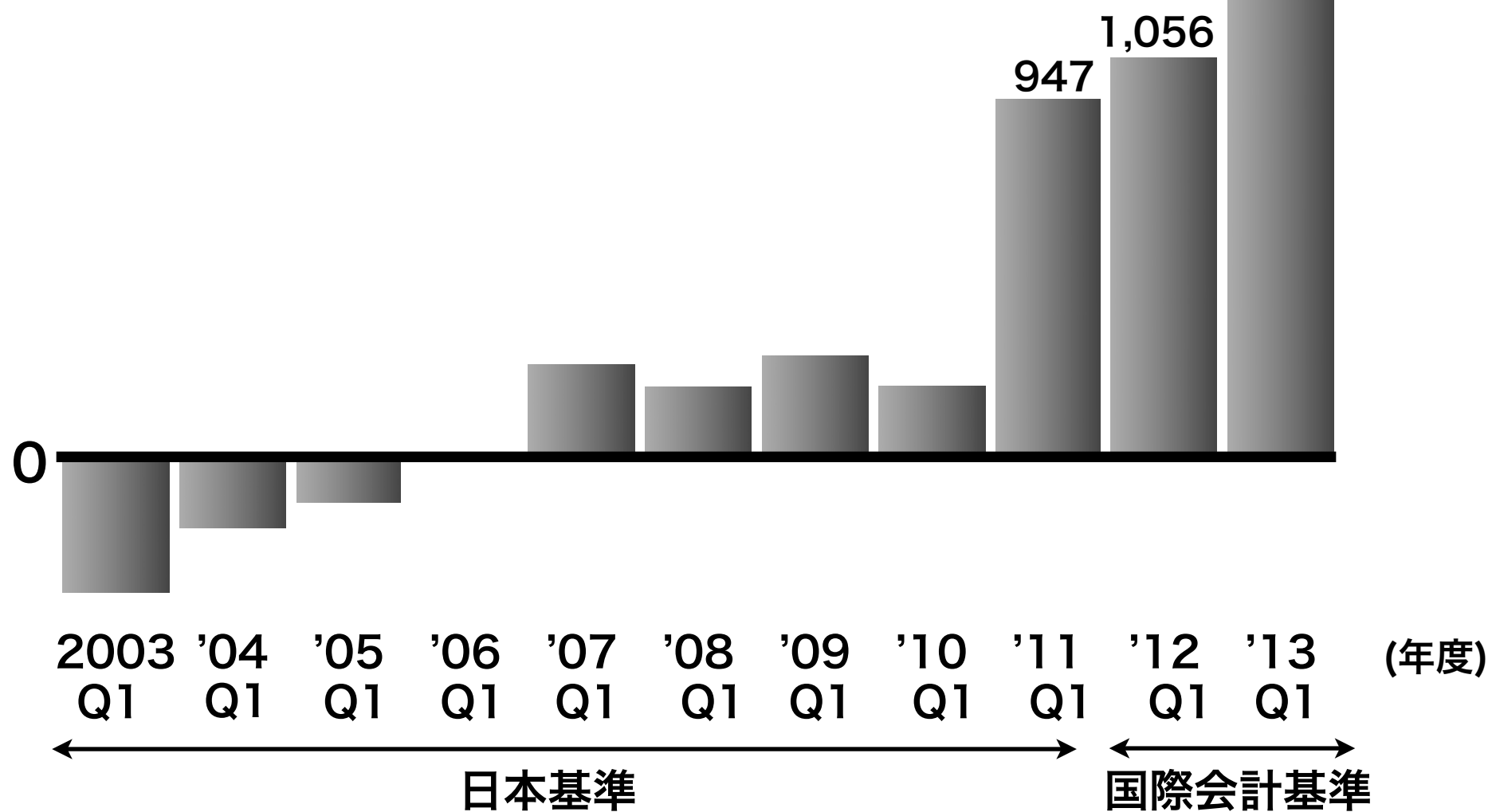
# 純利益

(億円)

[親会社の所有者に帰属する純利益]

2,383

過去最高  
2,383億円  
2.3倍





# 連結業績サマリー

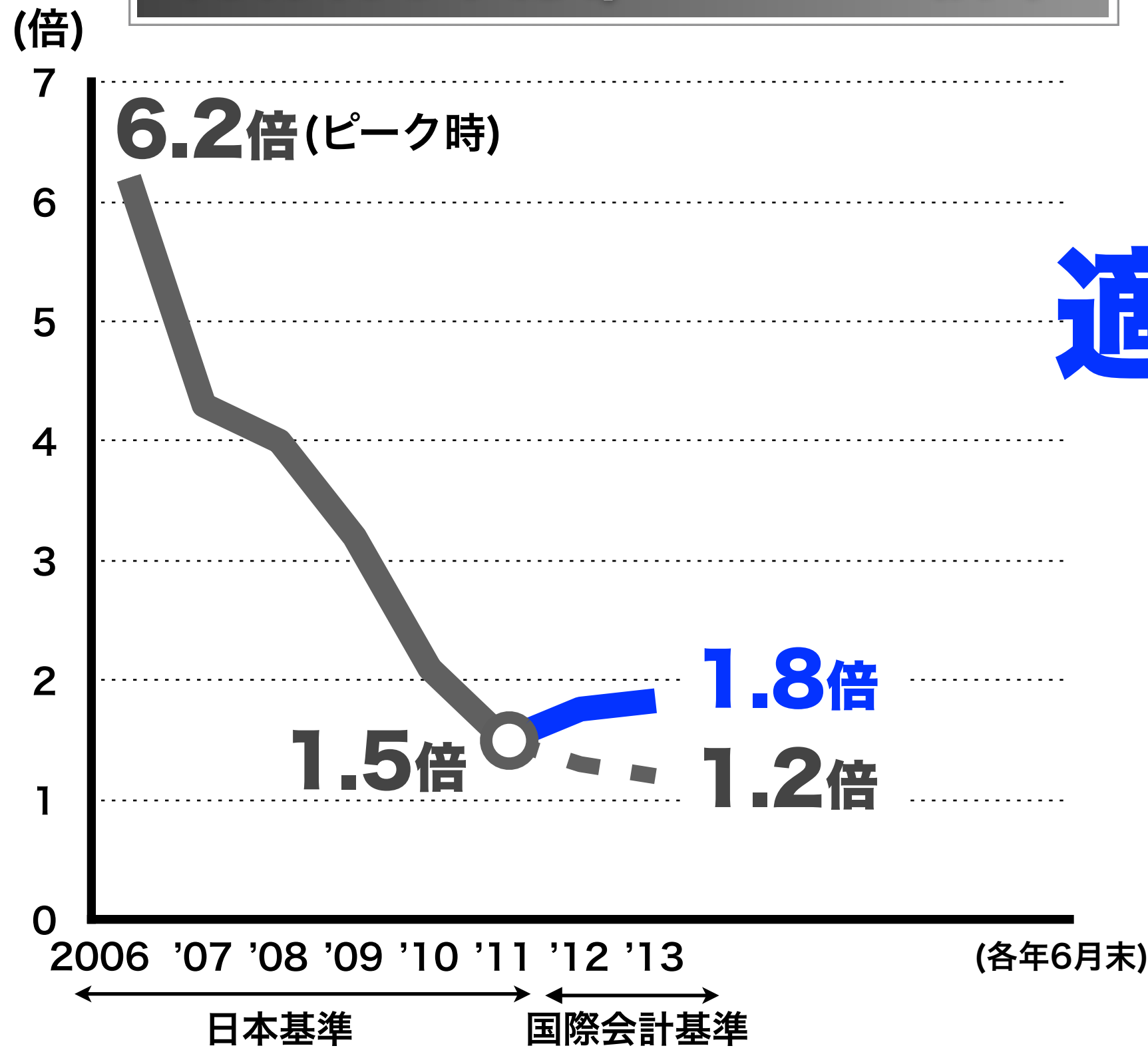
(億円)

	'12年度Q1	'13年度Q1	増減	前期比
売上高	7,259	<b>8,811</b>	1,551	121%
EBITDA	2,807	<b>3,452</b>	644	123%
営業利益	2,033	<b>3,910</b>	1,877	192%
純利益	1,056	<b>2,383</b>	1,327	226%
[親会社の所有者に帰属する純利益]				

# キャッシュフローの状況

	'12年度Q1	'13年度Q1	(億円)
営業キャッシュフロー	1,178	22	
税金支払	▲1,247	▲2,563	(うち515億円はQ2で還付予定)
フリーキャッシュフロー	▲590	▲2,438	
設備投資支払	▲1,269	▲1,823	

# 純有利子負債/EBITDA倍率



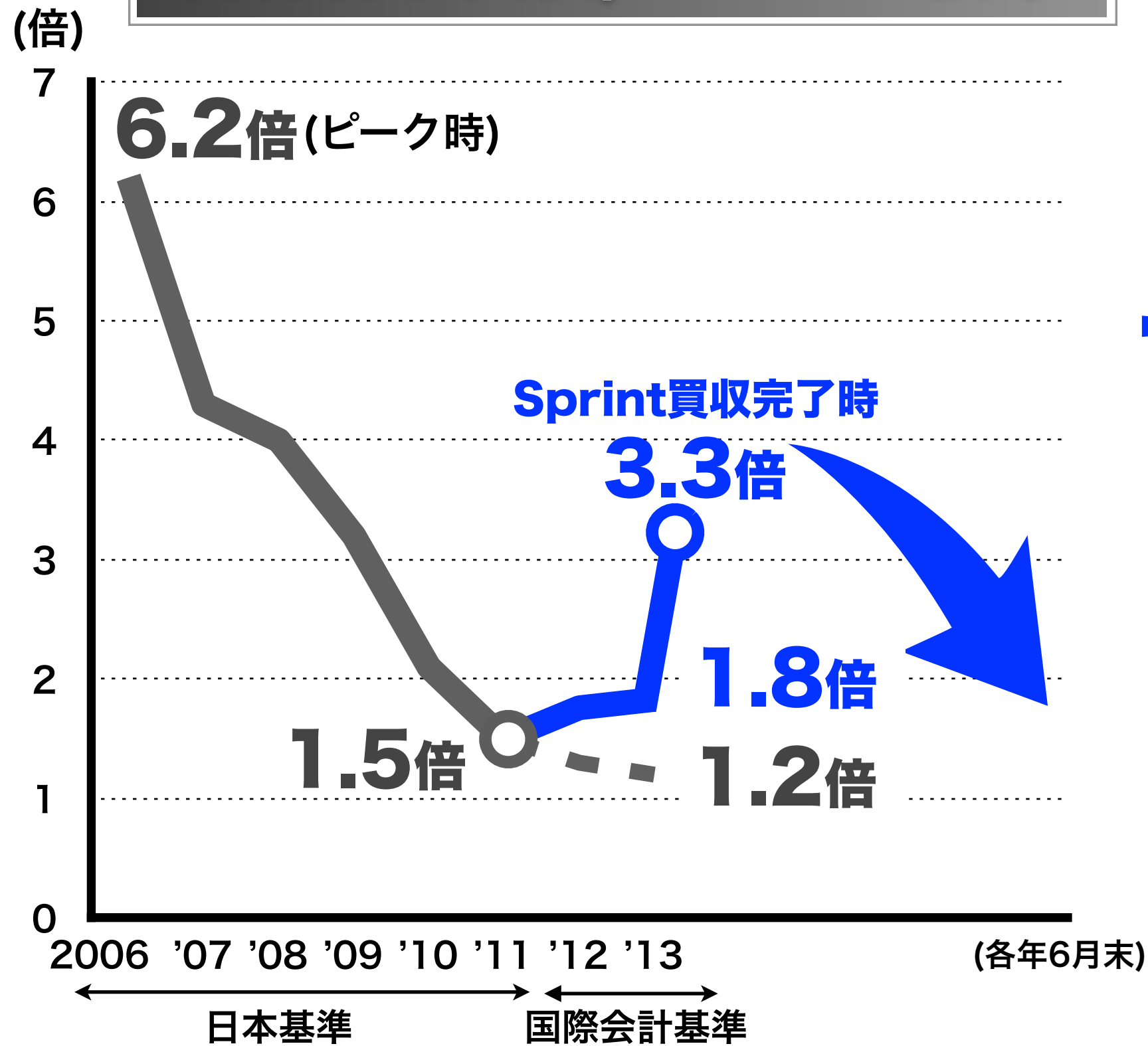
## 適正水準を維持

— 国際会計基準  
— 日本基準(リース含む)

EBITDA: 各年度Q1のEBITDA×4で計算  
2012-2013年のEBITDAは国際会計基準



# 純有利子負債/EBITDA倍率

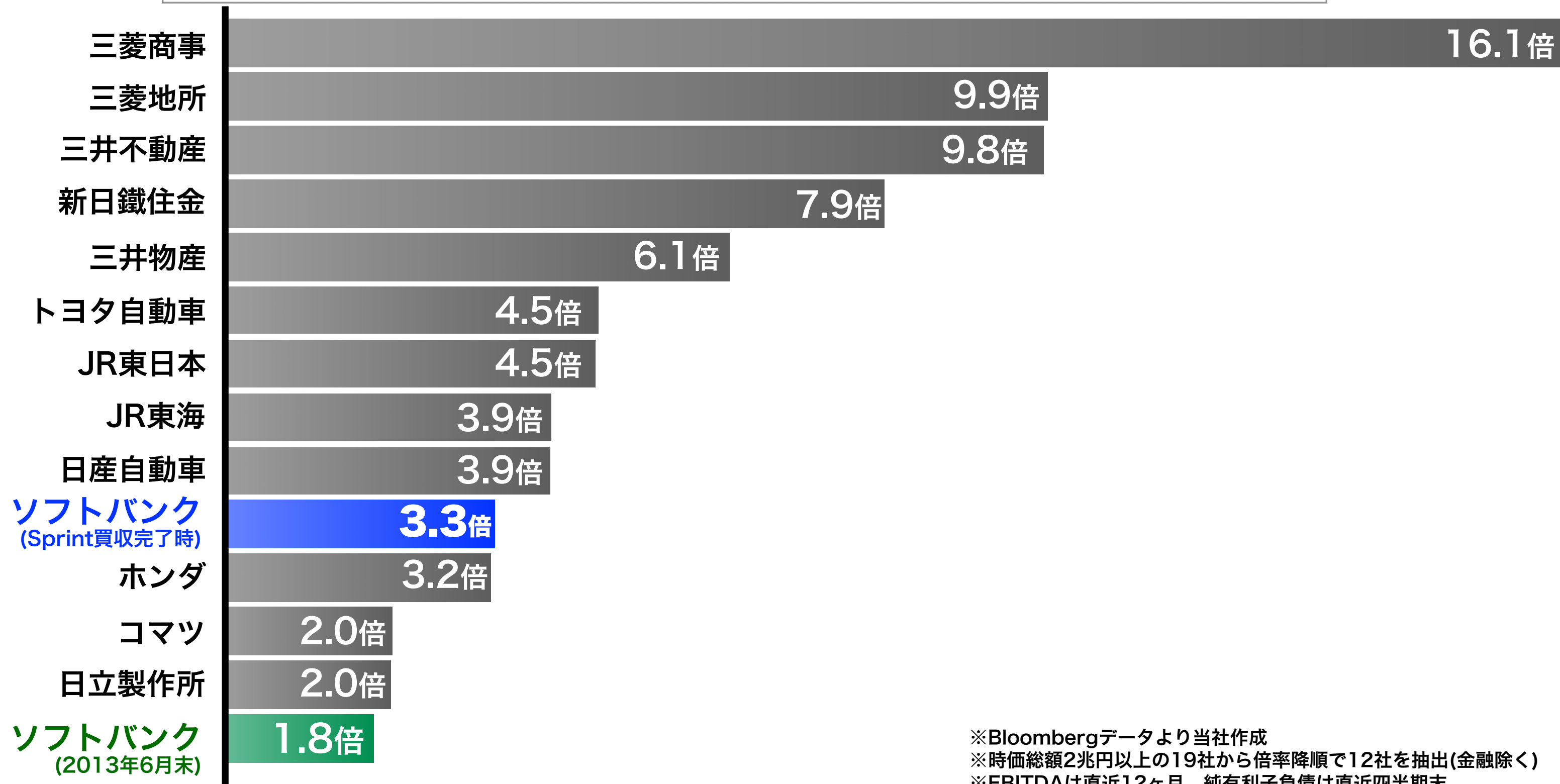


## 早期に低水準へ

— 国際会計基準  
— 日本基準(リース含む)

EBITDA: 各年度Q1のEBITDA×4で計算  
 2012-2013年のEBITDAは国際会計基準  
 Sprint買収完了時: Sprintの2013年3月末の実績に基づく試算

# 純有利子負債/EBITDA倍率 (国内大手企業)



※Bloombergデータより当社作成  
※時価総額2兆円以上の19社から倍率降順で12社を抽出(金融除く)  
※EBITDAは直近12ヶ月、純有利子負債は直近四半期末

# 1株当たり配当金

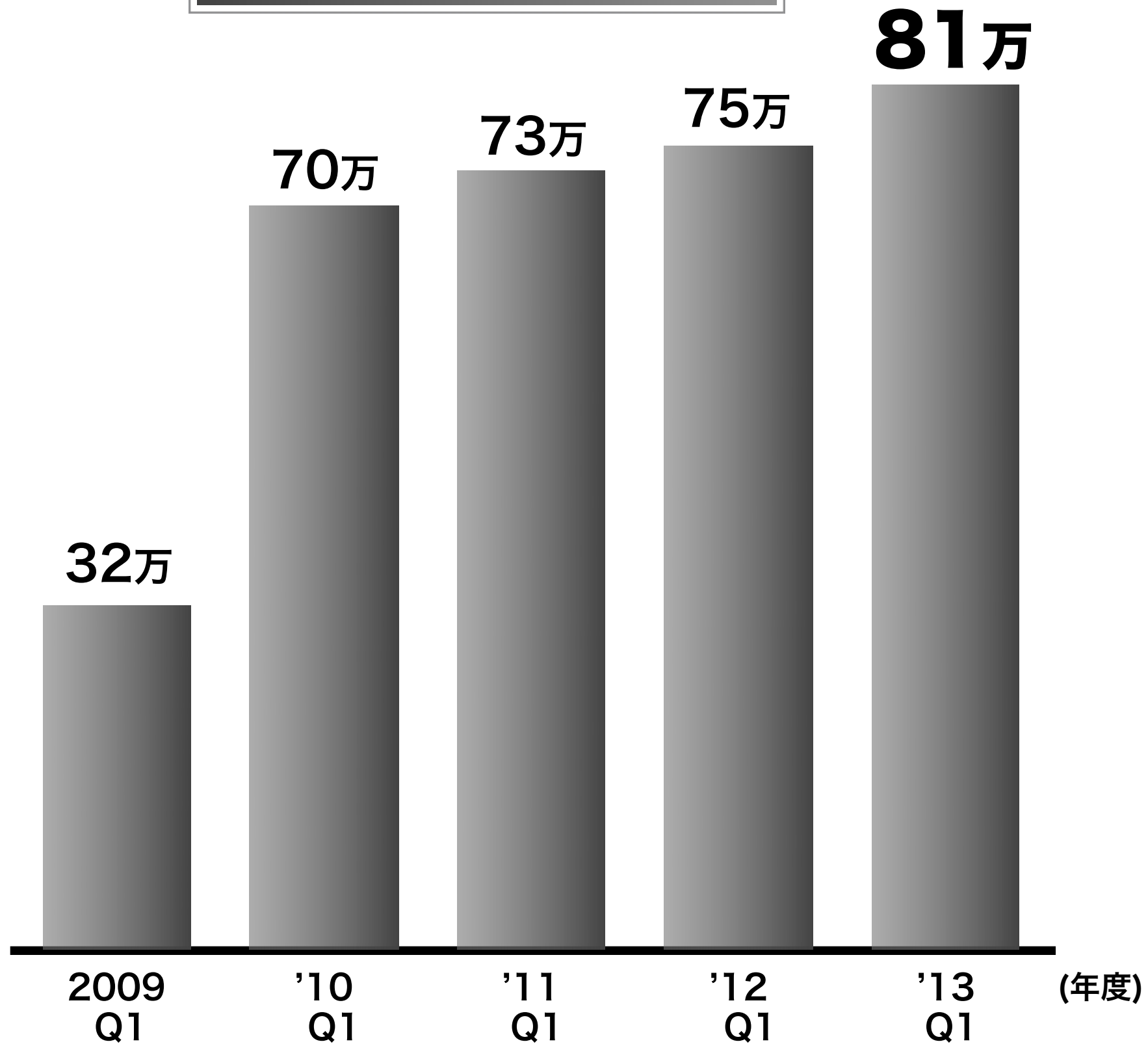
	'11年度	'12年度	'13年度 (予想)
中間配当	-	20円	20円
期末配当	40円	20円	20円
年間配当	40円	40円	40円

**中間配当を継続し株主還元を充実**

# 国内通信事業



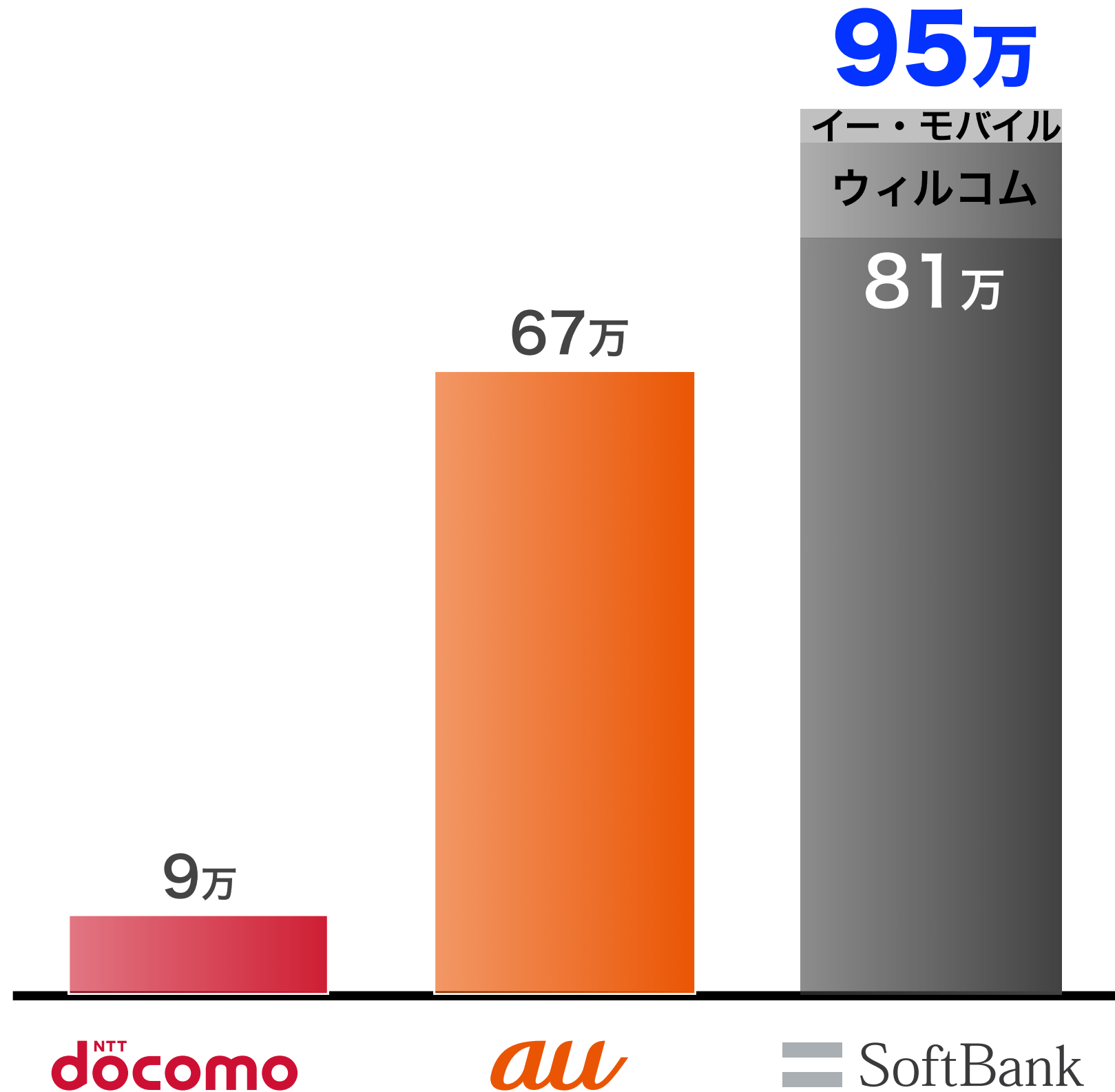
# 純増数



# 4期連続 過去最高



# 純増数(2013年4~6月)



# 圧倒的 No.1

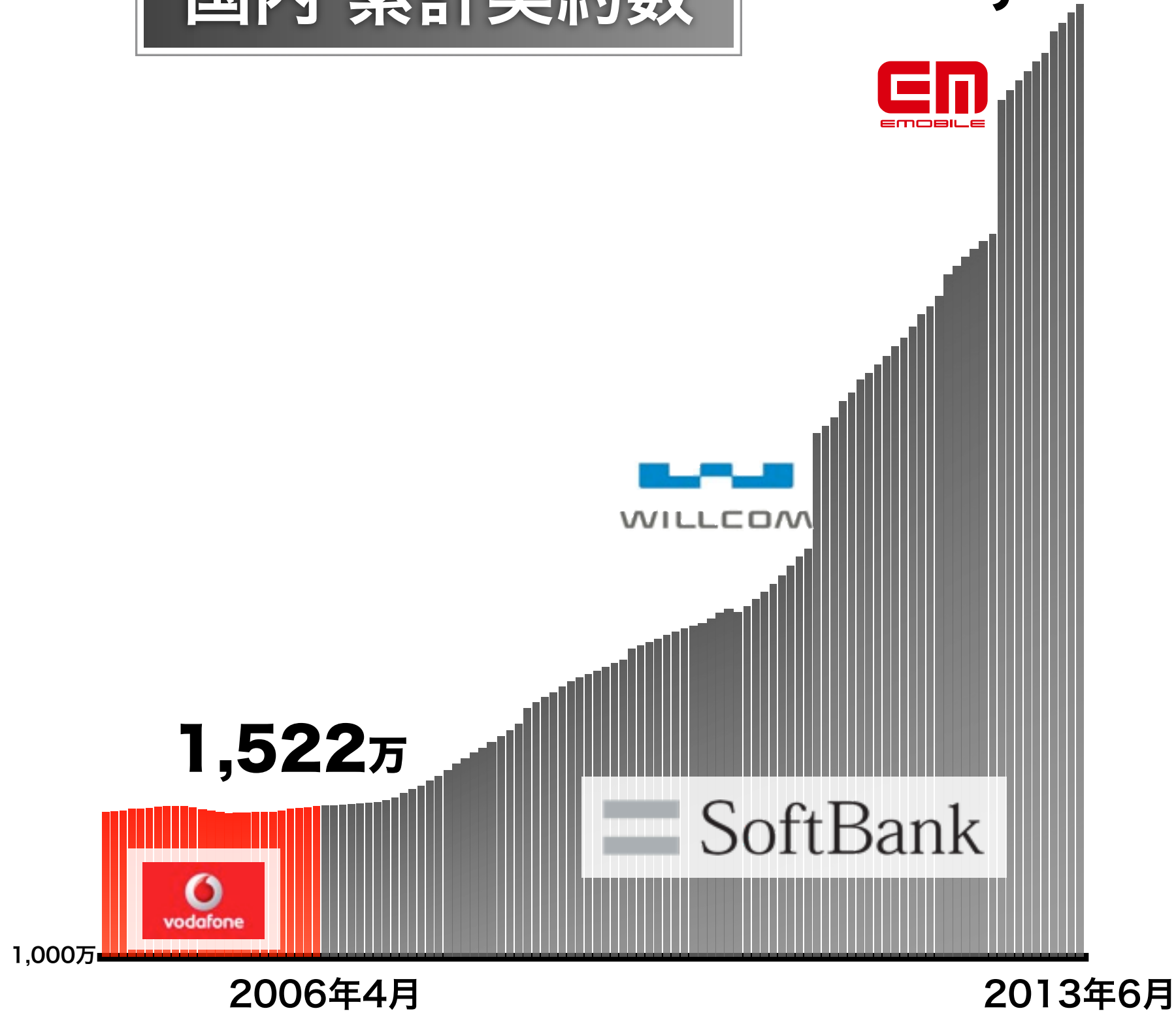


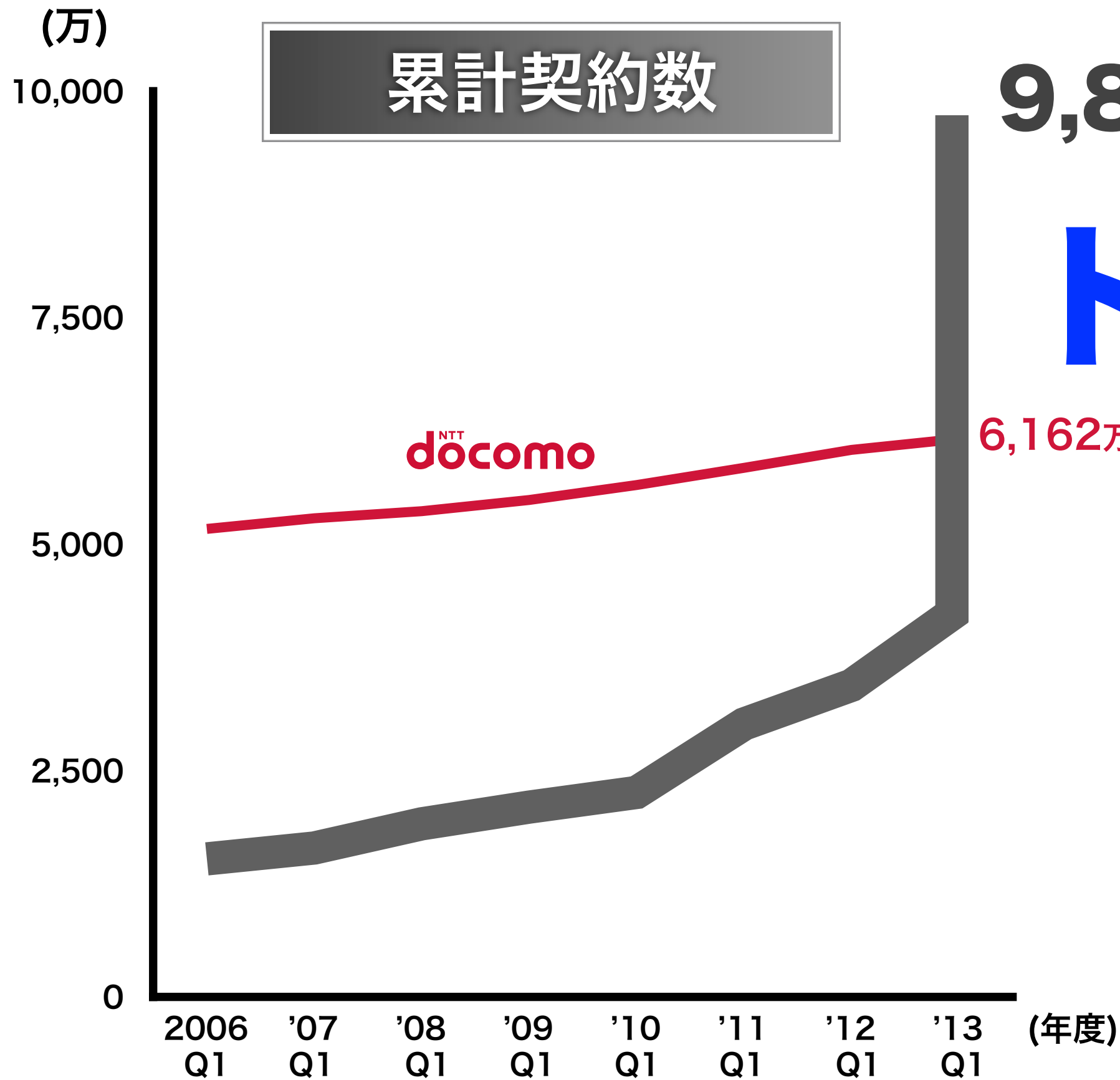
※各社の開示資料を基に当社作成

# 国内 累計契約数

4,283万

# 順調に増加





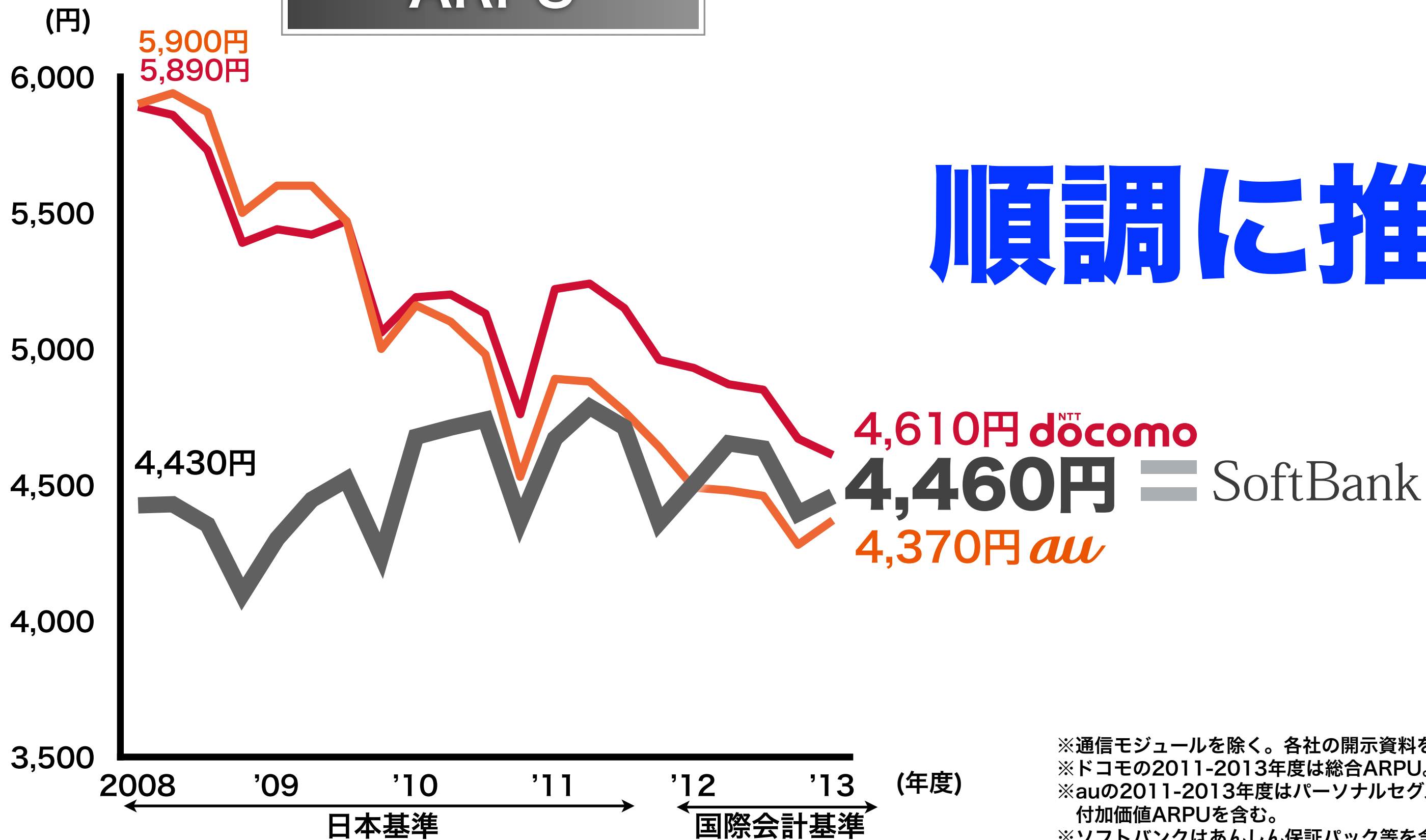
 SoftBank +   
 +  + Sprint   
 (2013年3月末)

# ドコモを逆転

※各社の開示資料を基に当社作成



# ARPU



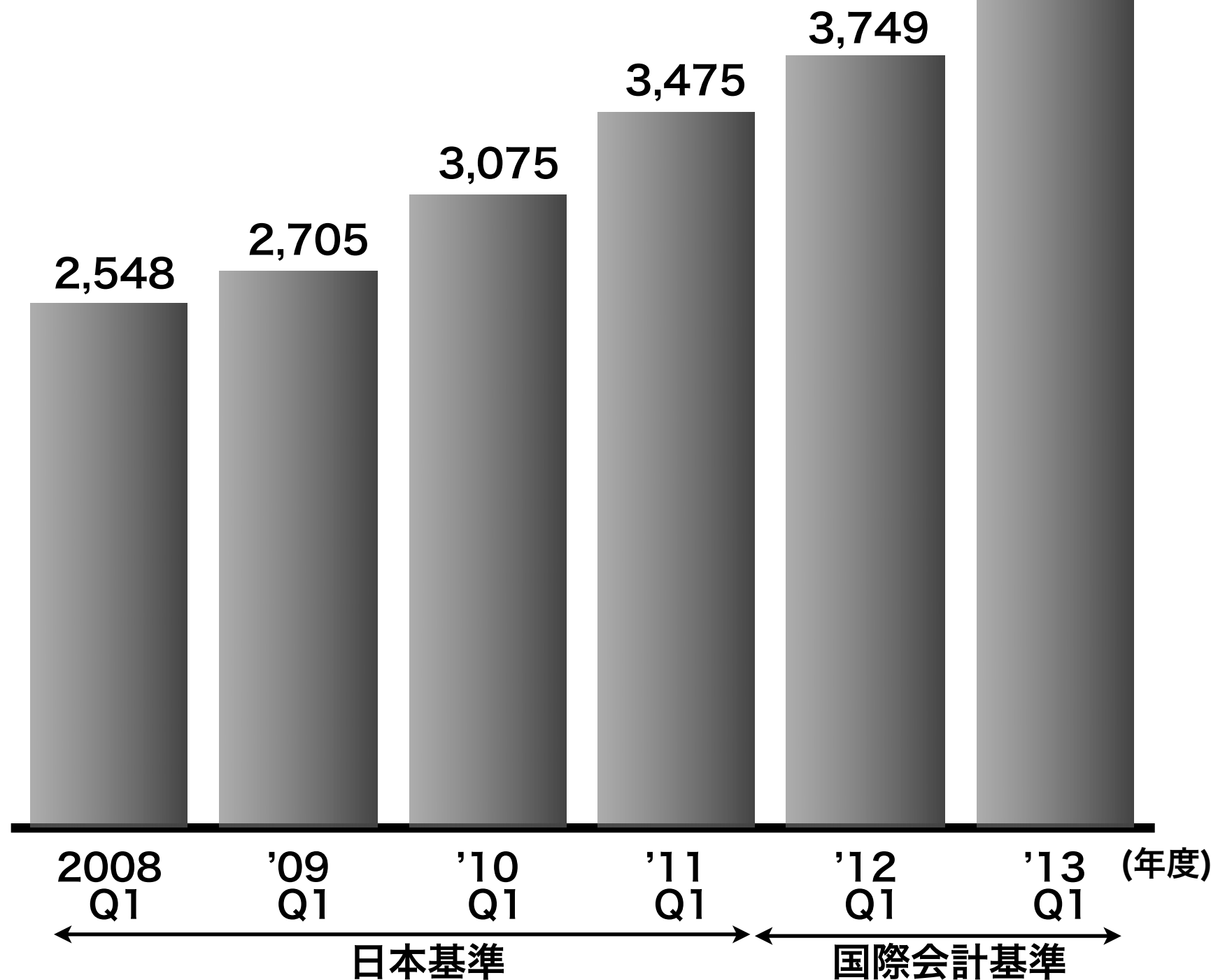
## 順調に推移

※通信モジュールを除く。各社の開示資料を基に当社作成。  
 ※ドコモの2011-2013年度は総合ARPU。スマートARPUを含む。  
 ※auの2011-2013年度はパーソナルセグメントの総合ARPU。付加価値ARPUを含む。  
 ※ソフトバンクはあんしん保証パック等を含む。

# モバイル サービス売上

4,804

(億円)



## 順調に増加 28%増収

\* 13年度Q1より新規連結の影響(710億円)を含む  
(ガンホー、イー・アクセス等)

※2008-2011年度はソフトバンクモバイルの通信料売上  
2012-2013年度は国内移動通信事業のサービス売上

# モバイル サービス売上増減率



ソフトバンク

+28%



ベライゾン

+8%



バーティ・エアテル

(2012/Q4) +7%



チャイナモバイル

+6%



au

+5%



AT&T

+4%



NTTドコモ

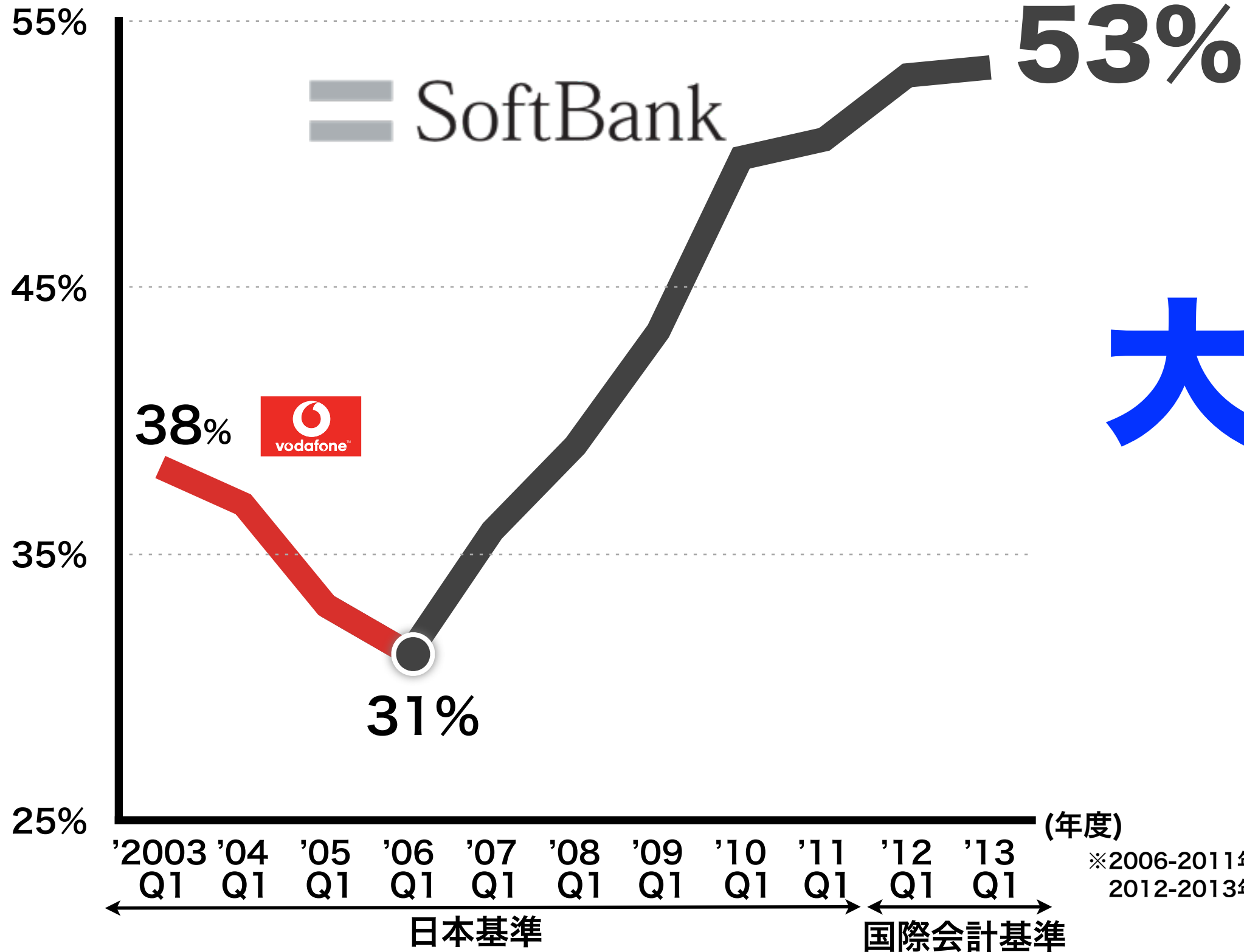
▲2%

世界  
No.1

※各社の開示資料を基に当社作成、2013年度直近累計  
auはパーソナルセグメントの通信料収入(モバイル)  
チャイナモバイルは連結

# モバイルEBITDAマージン

[モバイル営業利益率(償却前)]

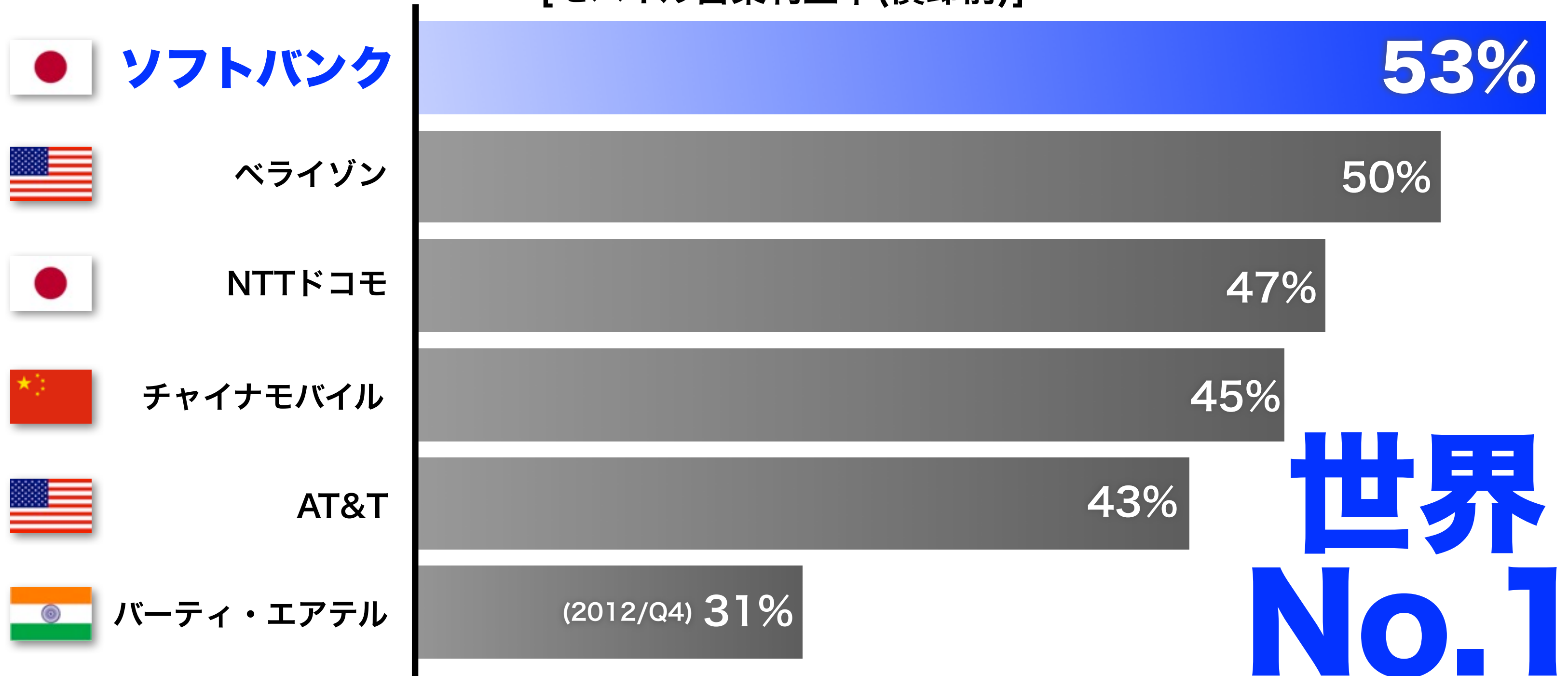


## 大幅に改善

※2006-2011年度：移動体通信事業のEBITDA/ソフトバンクモバイルの通信料売上  
2012-2013年度：国内移動通信事業のEBITDA/国内移動通信事業のサービス売上

# モバイルEBITDAマージン

[モバイル営業利益率(償却前)]



世界  
No.1

20%

※各社の開示資料を基に当社作成。2013年度直近累計。  
モバイルEBITDAマージン=モバイルEBITDA/モバイルサービス売上  
チャイナモバイルは連結



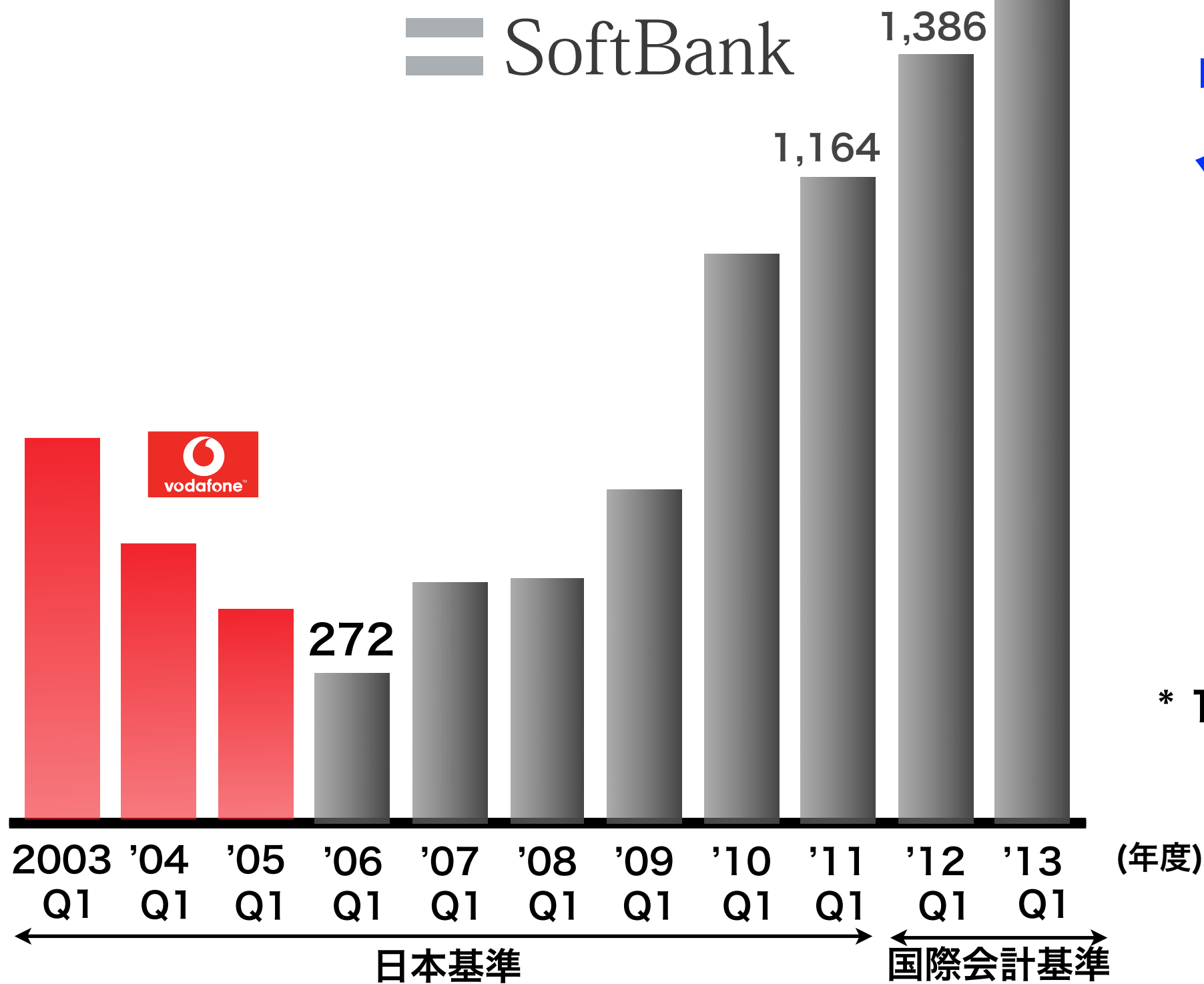
(億円)

# モバイル 営業利益

1,725

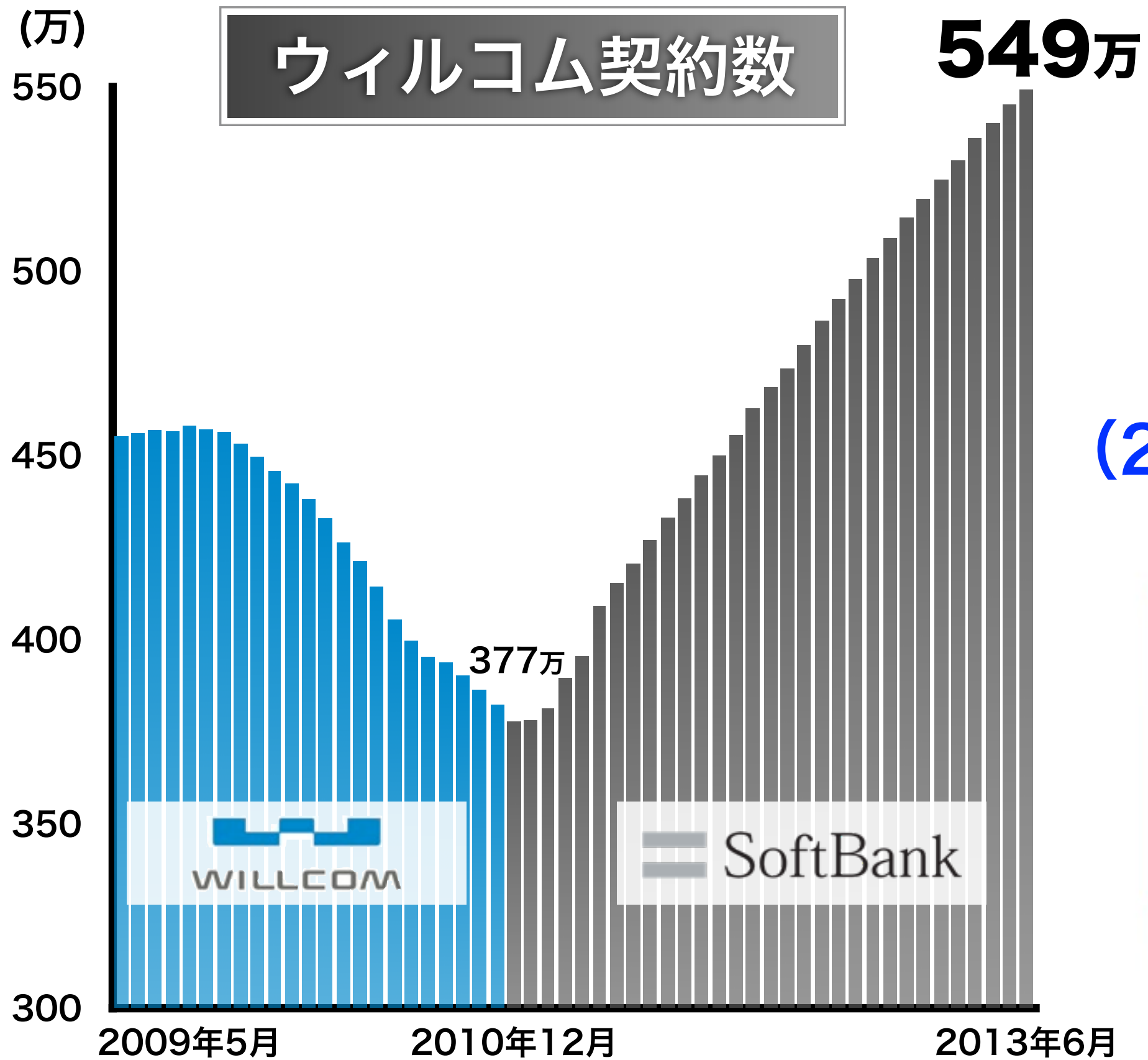
SoftBank

# 大幅に反転 24%増益



\* 13年度Q1より新規連結の影響(216億円)を含む  
(ガンホー、イー・アクセス、WCP等)

※2006-2011年度：移動体通信事業の営業利益  
2012-2013年度：国内移動通信事業のセグメント利益



# V字回復

(2011年度Q2以降黒字定着)



※PHS+3G

SoftBank



# ウィルコムの変更手続きが終結

子会社化に伴い公正価値で再測定

**1,038億円を利益計上**

(2013年度Q2)

ウィルコム株式の株式価値

**更生会社**

契約者数

**純減傾向**

営業利益

**減益基調**

**成長企業**

契約者数

**V字回復**

営業利益

**黒字定着**

**1,041 億円**



**3 億円**

支援開始時  
(2010年12月)

公正価値で再測定  
(2013年7月)

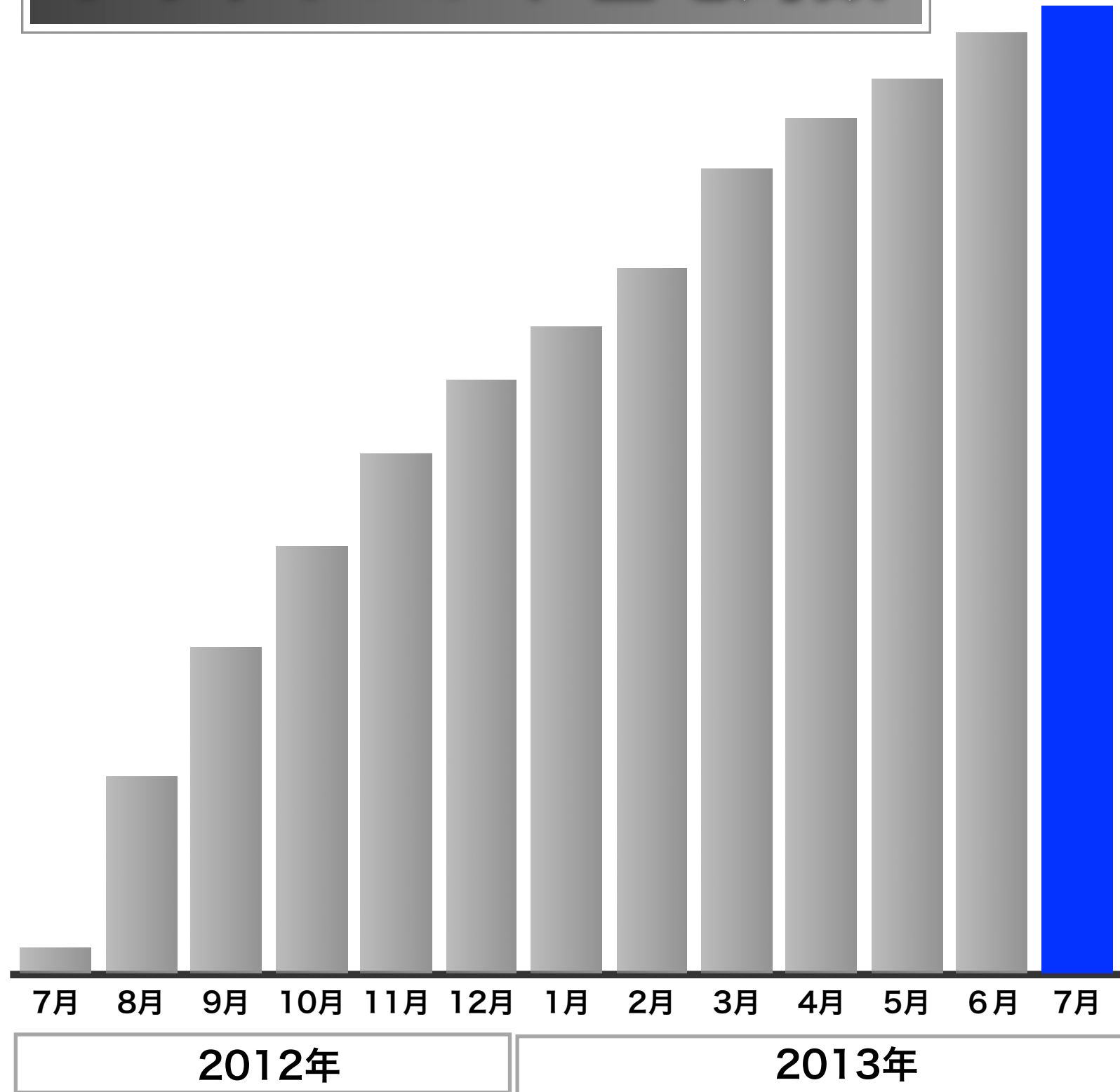
**つながりやすさNo.1へ**



# プラチナバンド基地局数

2.5万局

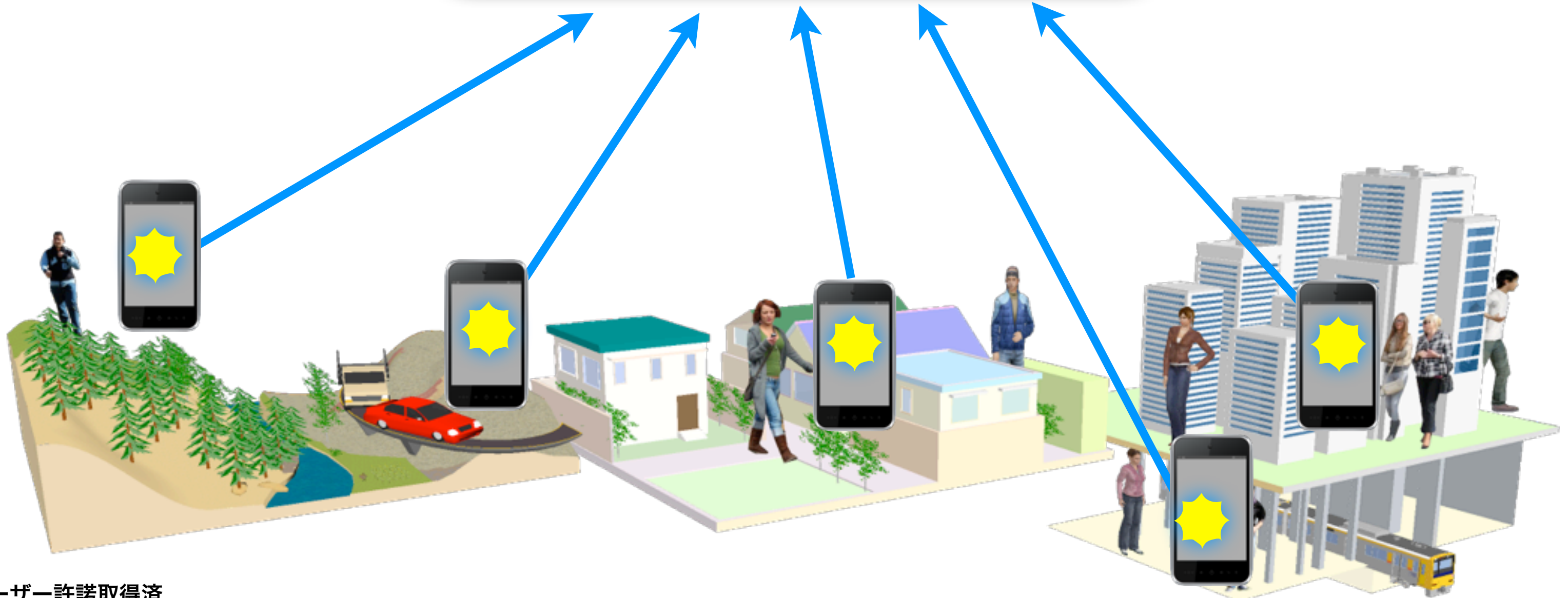
# 急速に増加



# パケット接続率調査 (特許出願済)

## アプリ通信ログ

(9億件/月)



※ユーザー許諾取得済

地図情報

基地局情報

建物情報

アプリ通信ログ

時間情報

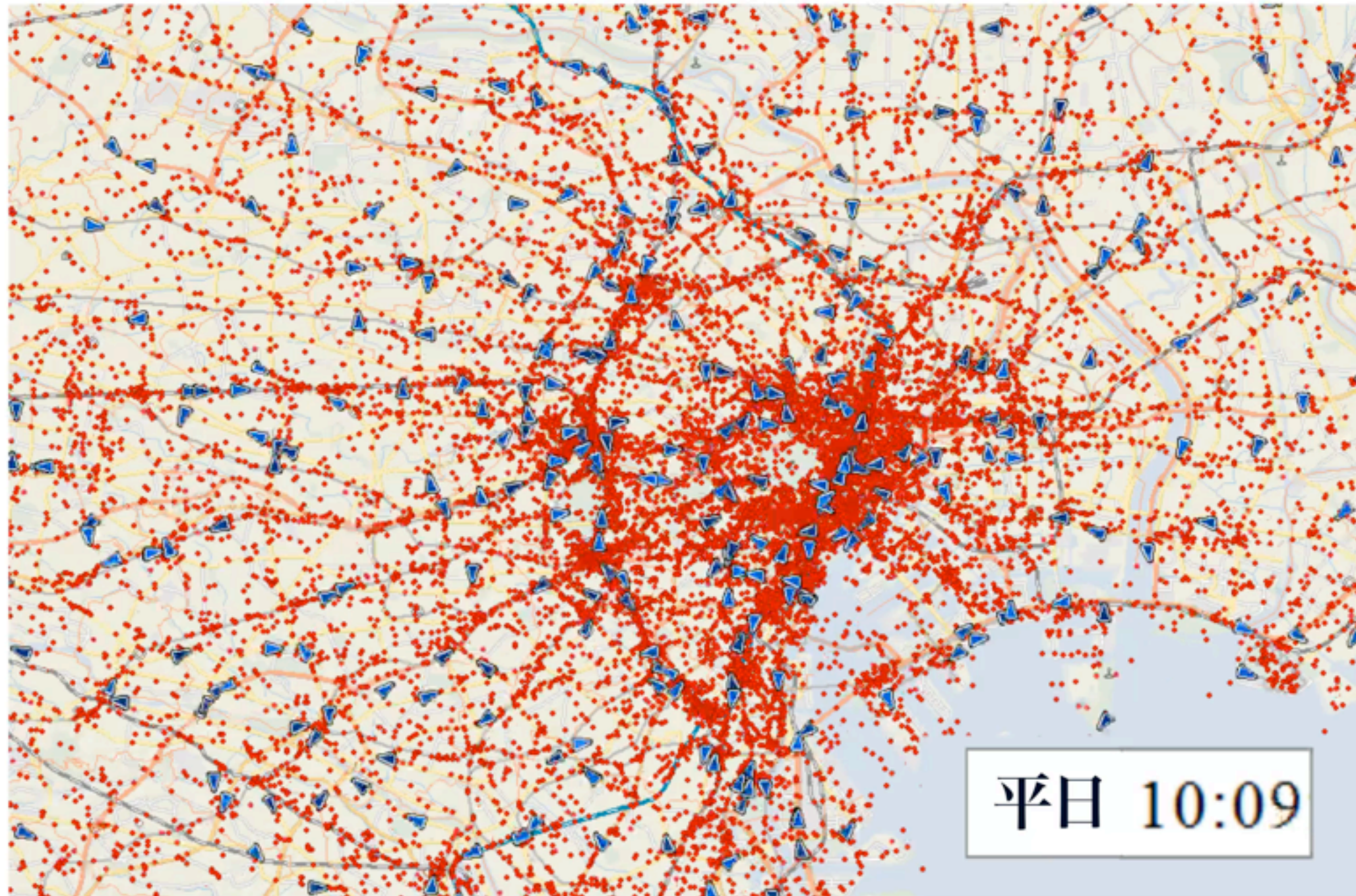
クレーム情報



店舗情報

300億のレコードを分析



# アプリ通信ログ ～例：時間別の人口分布



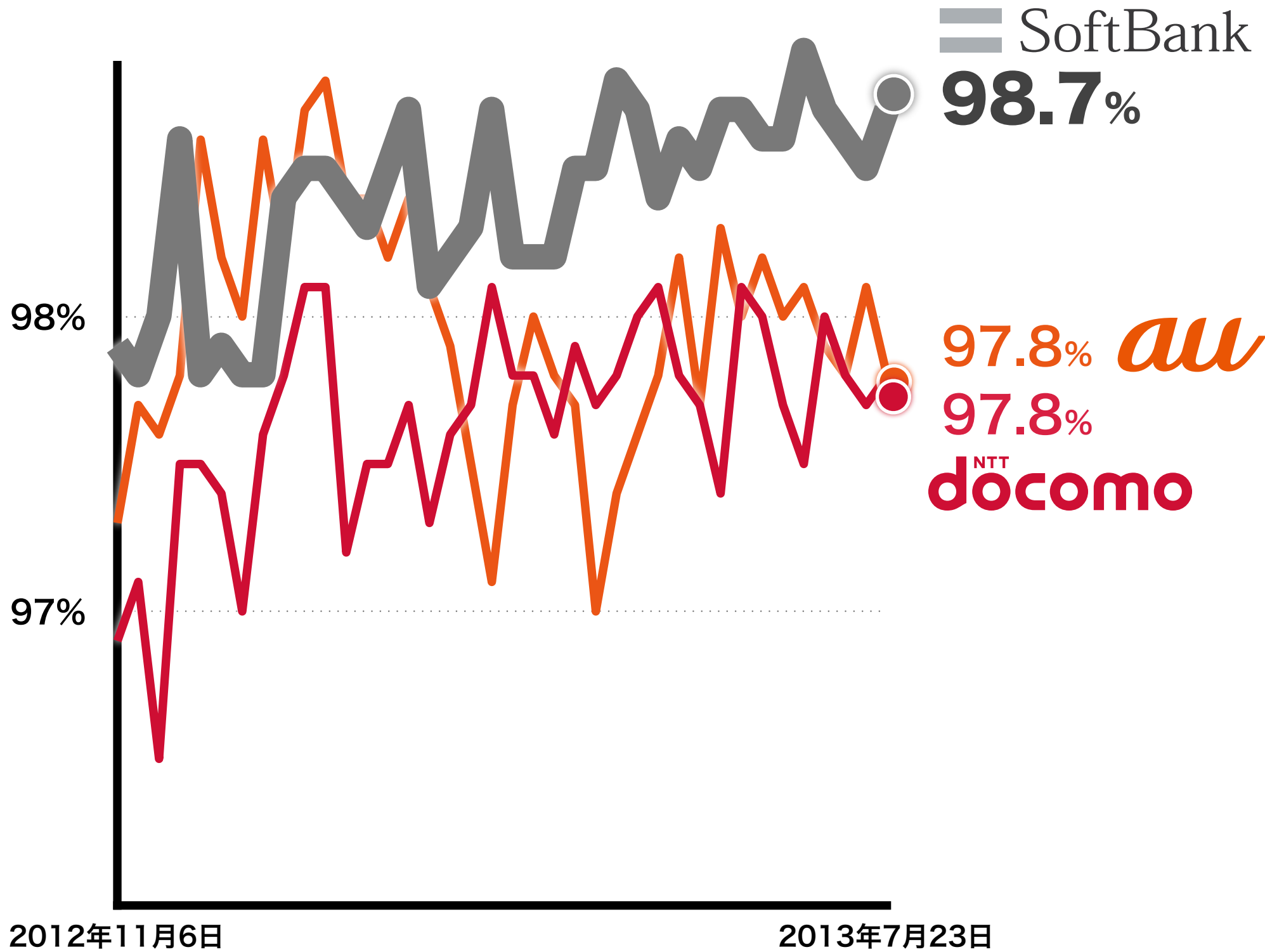
-  人の流れ
-  人の滞留

※統計分析処理：株式会社Agoop

Copyright (c) 2013 Agoop Corp.  
ArcGISデータコレクション スタンダードパック2009 (c) ESRI Japan



# LTEスマホの音声接続率



## 音声接続率 No.1

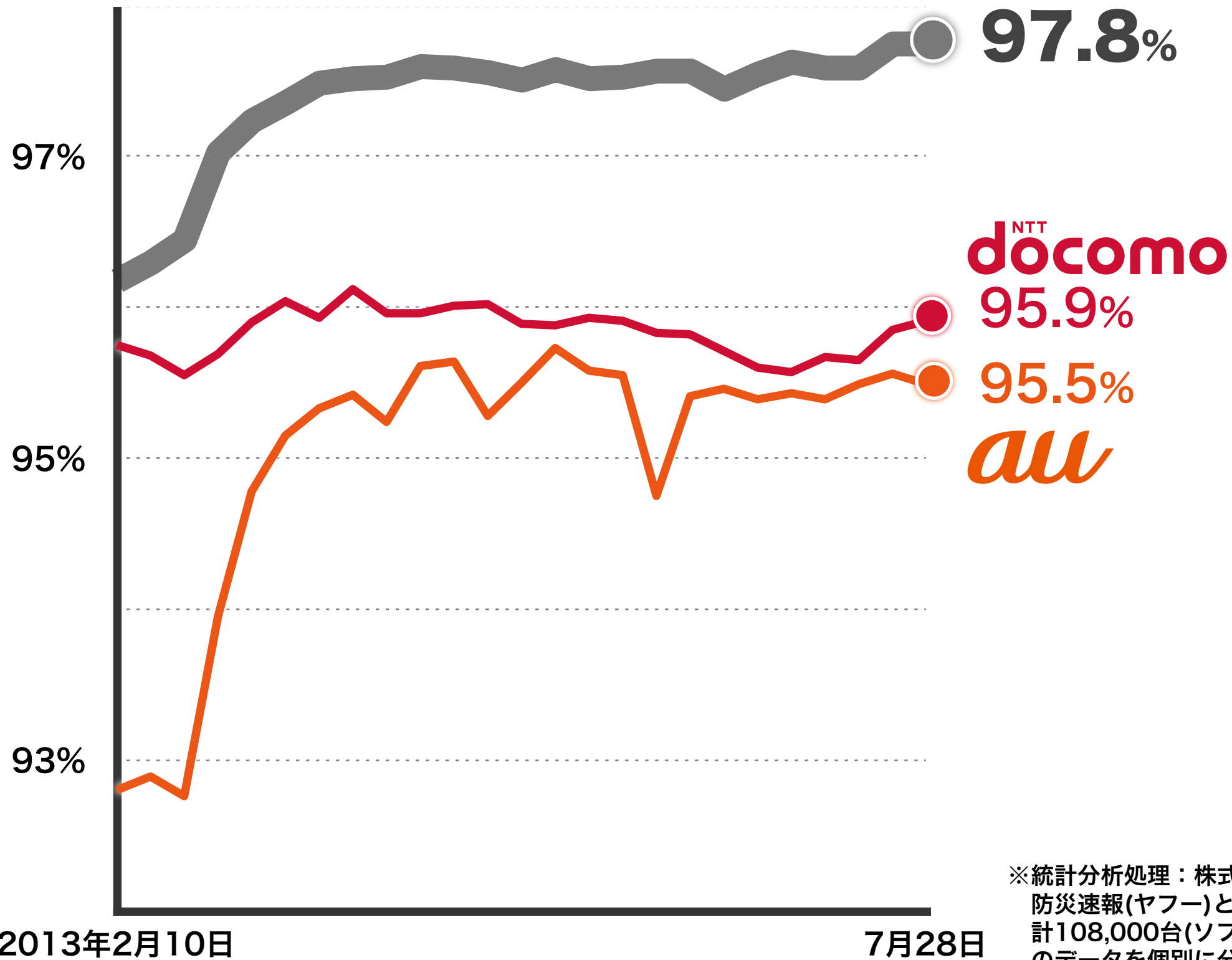


※イプソス株式会社による全国調査。  
プラチナバンド対応のLTE/4Gスマホの音声接続率。  
スマホ利用モニタ5,700人に発信し接続率を測定。  
(ソフトバンク:約2,200人 NTTドコモ:約1,600人 au:約1,900人)

# LTEスマホの packets 接続率

プラチナバンド

SoftBank



# パケット接続率 No.1



※統計分析処理：株式会社Agoop プラチナバンド対応LTE/4Gスマホの packets 接続率  
防災速報(ヤフー)とラーメンチェッカー(Agoop)を利用の各社プラチナバンド対応LTE/4Gスマホ  
計108,000台(ソフトバンク:36,000台、NTTドコモ:36,000台、au:36,000台を無作為抽出)  
のデータを個別に分析



# パケ詰まり回数 (山手線各駅200回計測)



*au* = SoftBank

品川	105回	18回
新宿	80回	6回
新橋	25回	0回
池袋	19回	4回
東京	10回	0回
渋谷	6回	0回



**iPhone 5**

(出所)MMD研究所 報道発表資料(2013年6月21日)  
 ウェブページを完全に表示されるまでの時間が30秒を  
 経過した場合に「パケ詰まり」としてカウント。



# パケ詰まり回数 (山手線各駅200回計測)



<sup>NTT</sup>**docomo**

＝ SoftBank

池袋	35回	0回
新宿	8回	0回
東京	7回	0回
新橋	5回	0回
渋谷	4回	0回
品川	0回	0回

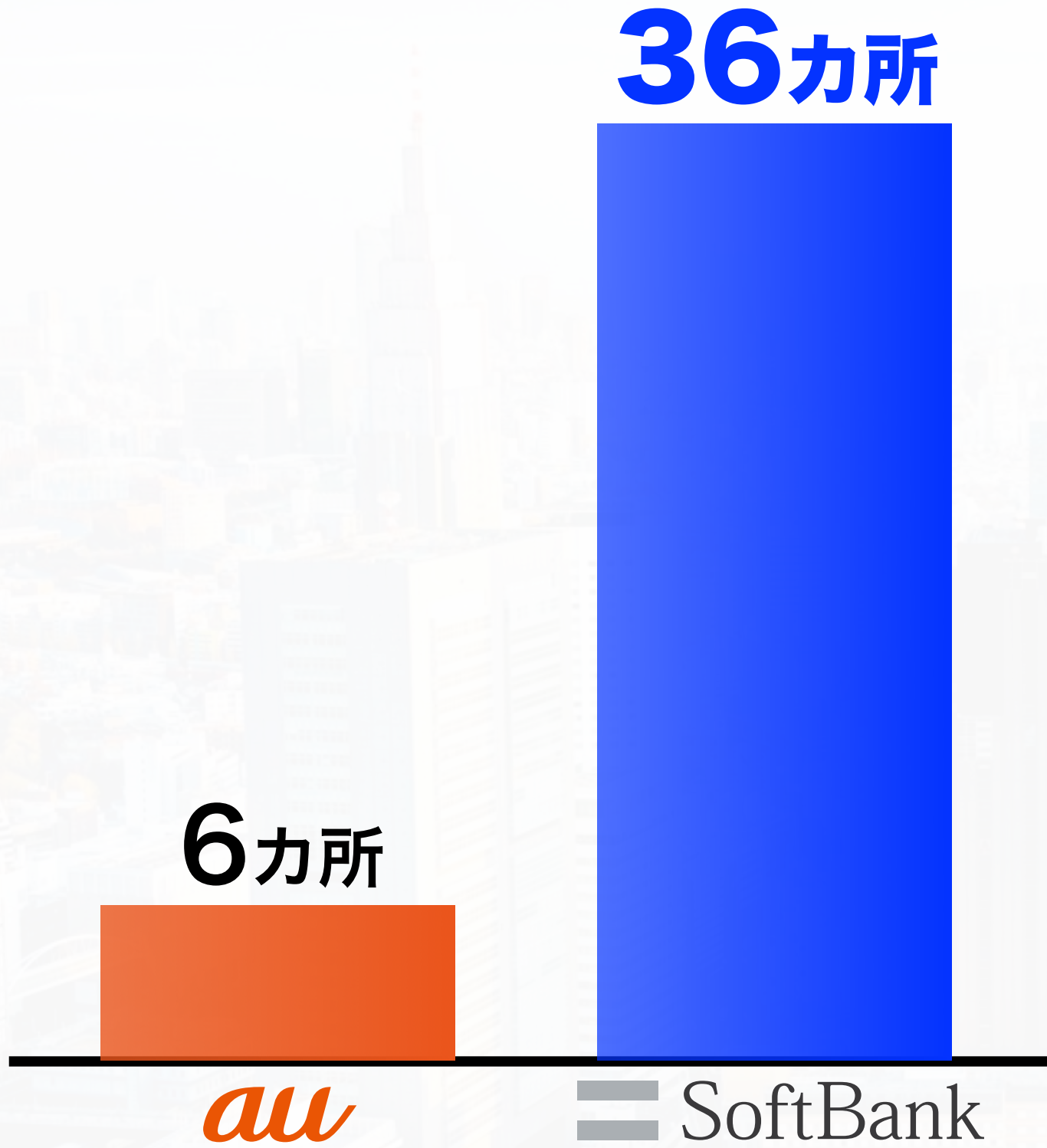


**Android端末**

(出所)MMD研究所 報道発表資料(2013年6月21日)  
ウェブページを完全に表示されるまでの時間が30秒を  
経過した場合に「パケ詰まり」としてカウント。  
ソフトバンク:AQUOS PHONE Xx ドコモ: Xperia Z



iPhone5 LTE 75Mbpsエリア調査  
(首都圏 54カ所)



LTE 75Mbpsエリア  
auの6倍

出所：家電批評 (2013年8月号)  
東京都内23区・横浜・さいたま・千葉の県庁及び区役所54カ所の測定結果

# 第三者機関によるスマホ通信速度調査



(Mbps)



出典：ICT総研  
2012年11月6日「全国200地点 スマートフォンLTE通信速度実測調査」



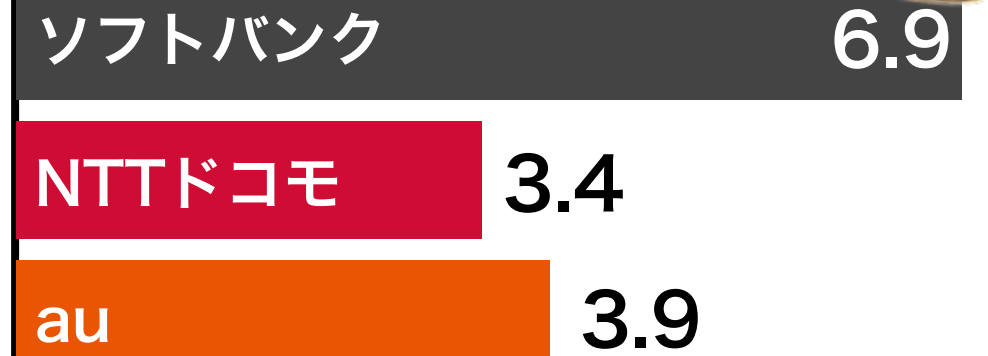
(Mbps)



出典：MM総研  
2012年12月13日「次世代高速通信(4G)スマートフォンの速度調査」



(Mbps)



出典：RBB TODAY  
2013年1月23日「【SPEED TEST】スマートフォンの通信速度でソフトバンクが優勢に」



(Mbps)



出典：MMD総研  
2013年4月9日「2013年3月スマートフォンキャリア・地域別通信速度比較調査」
















(Mbps)



出典：キャンパスナビ  
2013年4月17日「スマホ通信速度緊急全国100大学調査」

# 総務大臣報告 重大事故(2011年6月以降)

日付	キャリア	影響数
2011/6/6		150万
2011/8/16		110万
2011/11/2		110万
2012/1/1		261万
2012/1/25		252万
2012/1/25		7.4万 ※
2012/2/9		130万
2012/2/11		615万
2012/12/31		最大180万
2013/4/16~19		最大288万
2013/4/27		最大59万
2013/5/29		最大56万
2013/5/30		最大64万

**796日間  
重大事故  
発生無し**  
(ソフトバンクモバイル)

総務大臣報告 重大事故

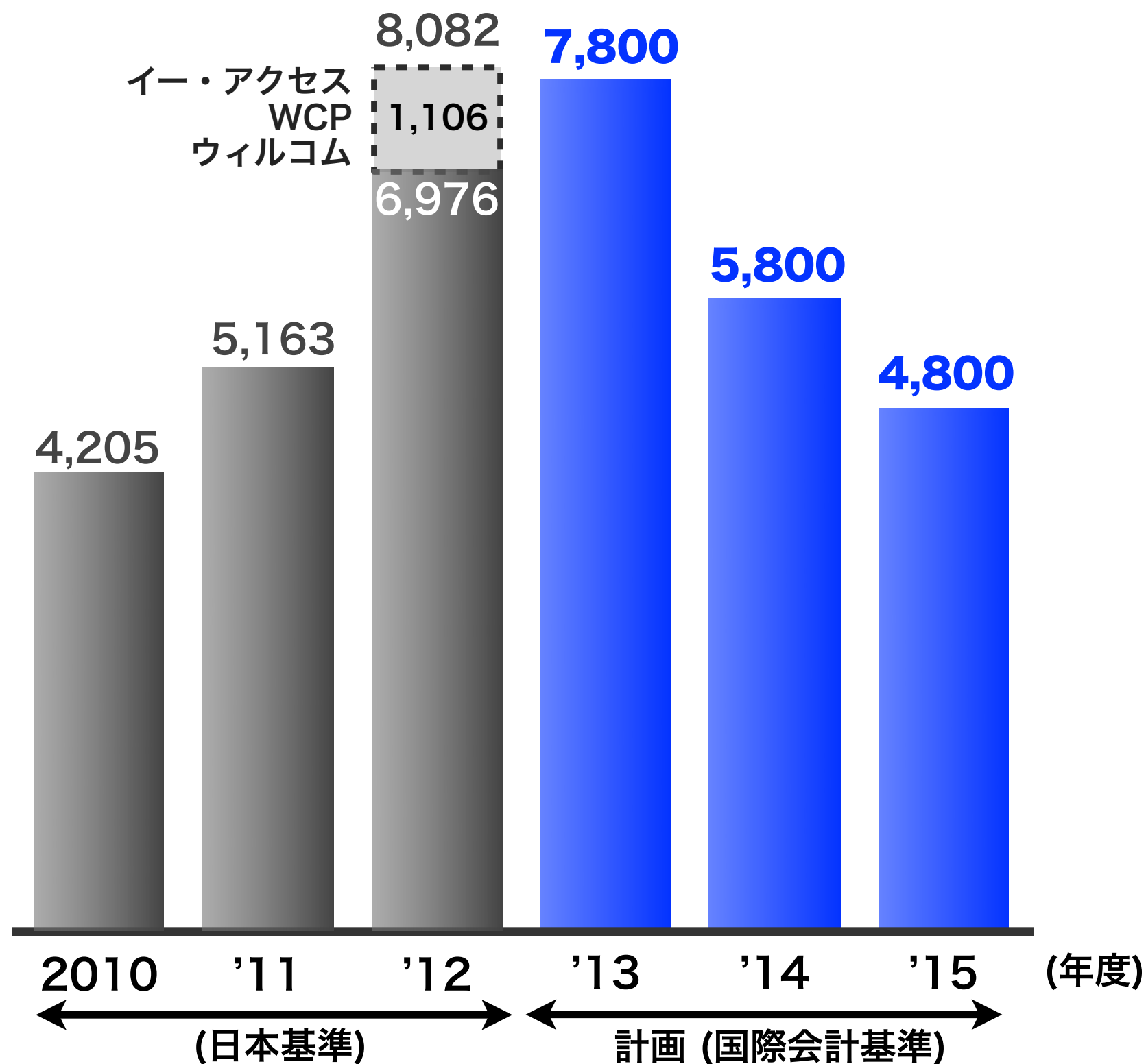
**影響利用者数3万以上  
かつ継続時間2時間以上**

※KDDIの固定通信サービス利用者数を含む  
(出典：総務省「電気通信サービスの事故発生状況(平成23年度)」2013年以降は報道発表資料を基に当社作成)



(億円)

## 連結設備投資



# 設備投資を 前倒し



※2012年度はヤフオクドーム関連を除く  
※Sprintの設備投資除く  
WCP: Wireless City Planning



# インターネット企業の状況

SoftBank  
China & India Holdings



PS Communications



TELECOM EXPRESS CO.,LTD.



ValueCommerce/

Community Factory



SB CK  
SoftBank Group



SB Players  
SoftBank Group



SoftBank Media Marketing Holdings

SoftBank Human Capital

# SBグループ企業

# 1,300社突破

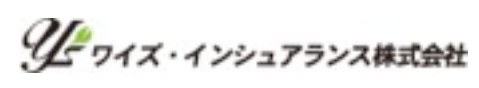


SoftBank Technology



SoftBank Ventures Korea

SoftBank Telecom Partners



SoftBank Creative



SB Energy



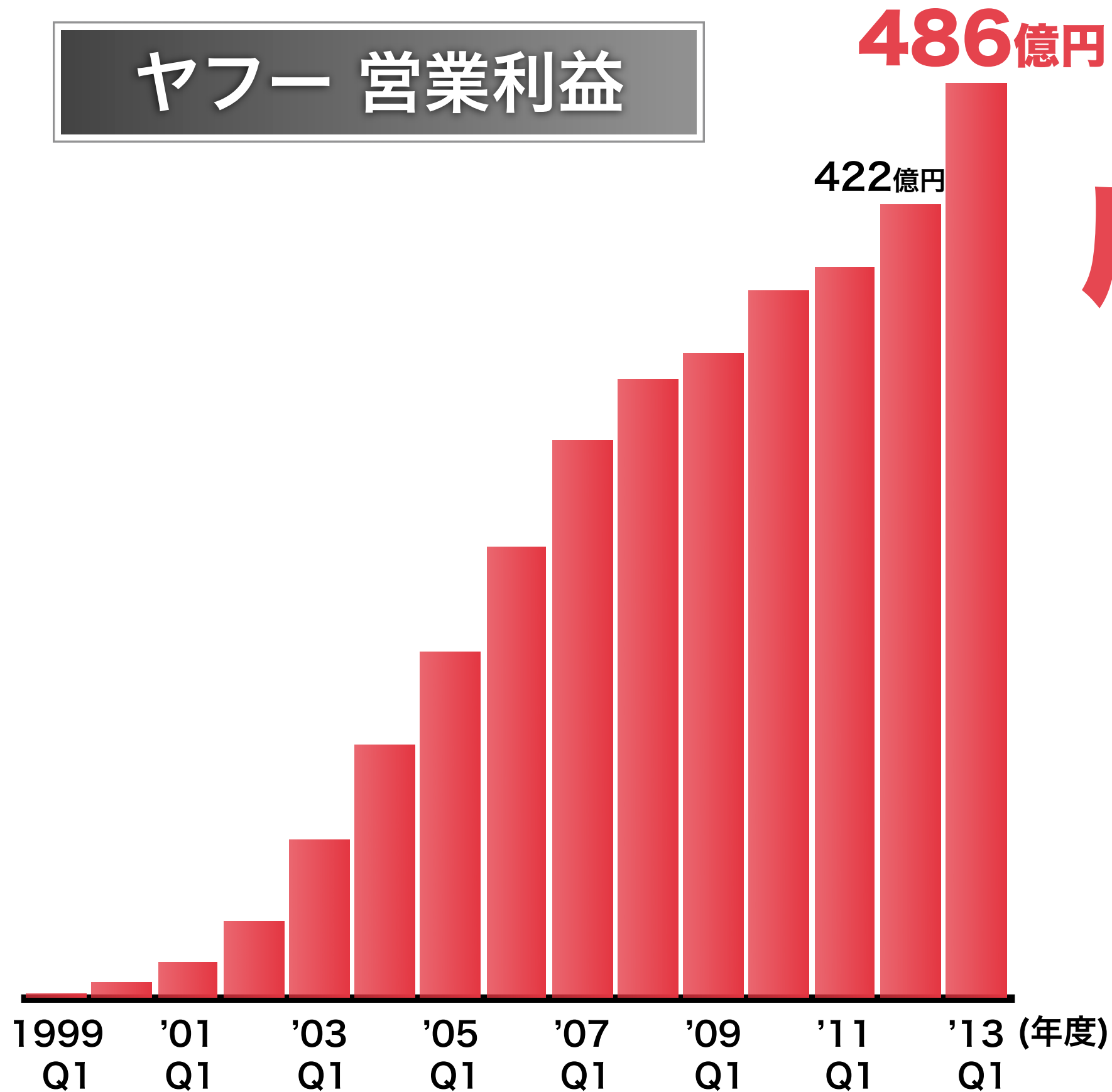
WIRELESS CITY PLANNING



Clean Energy Asia



ヤフー 営業利益

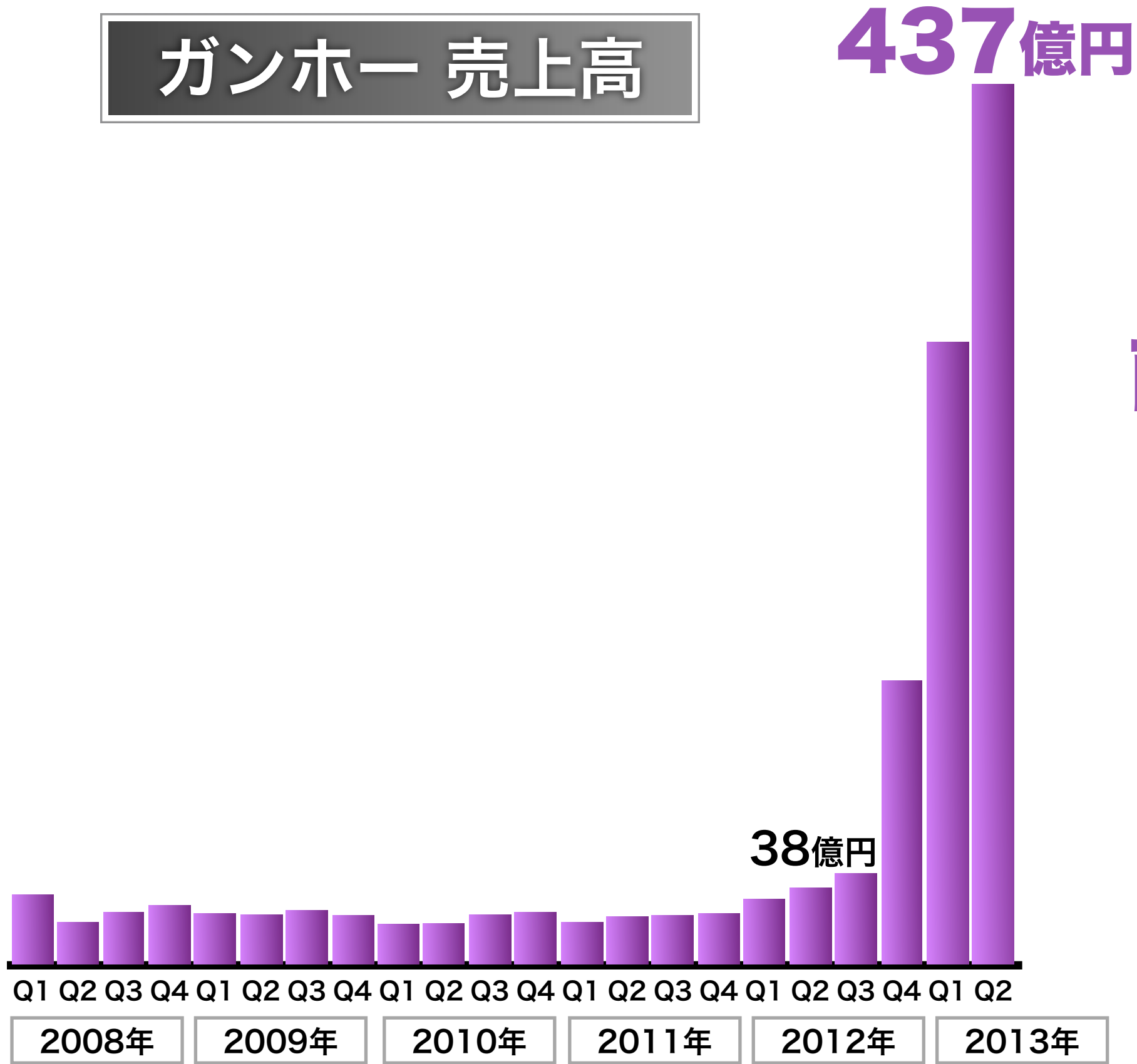


成長が再加速  
15%増益



※ヤフー(株)営業利益 (日本基準)

# ガンホー 売上高



売上高  
前年同期比 1.1倍



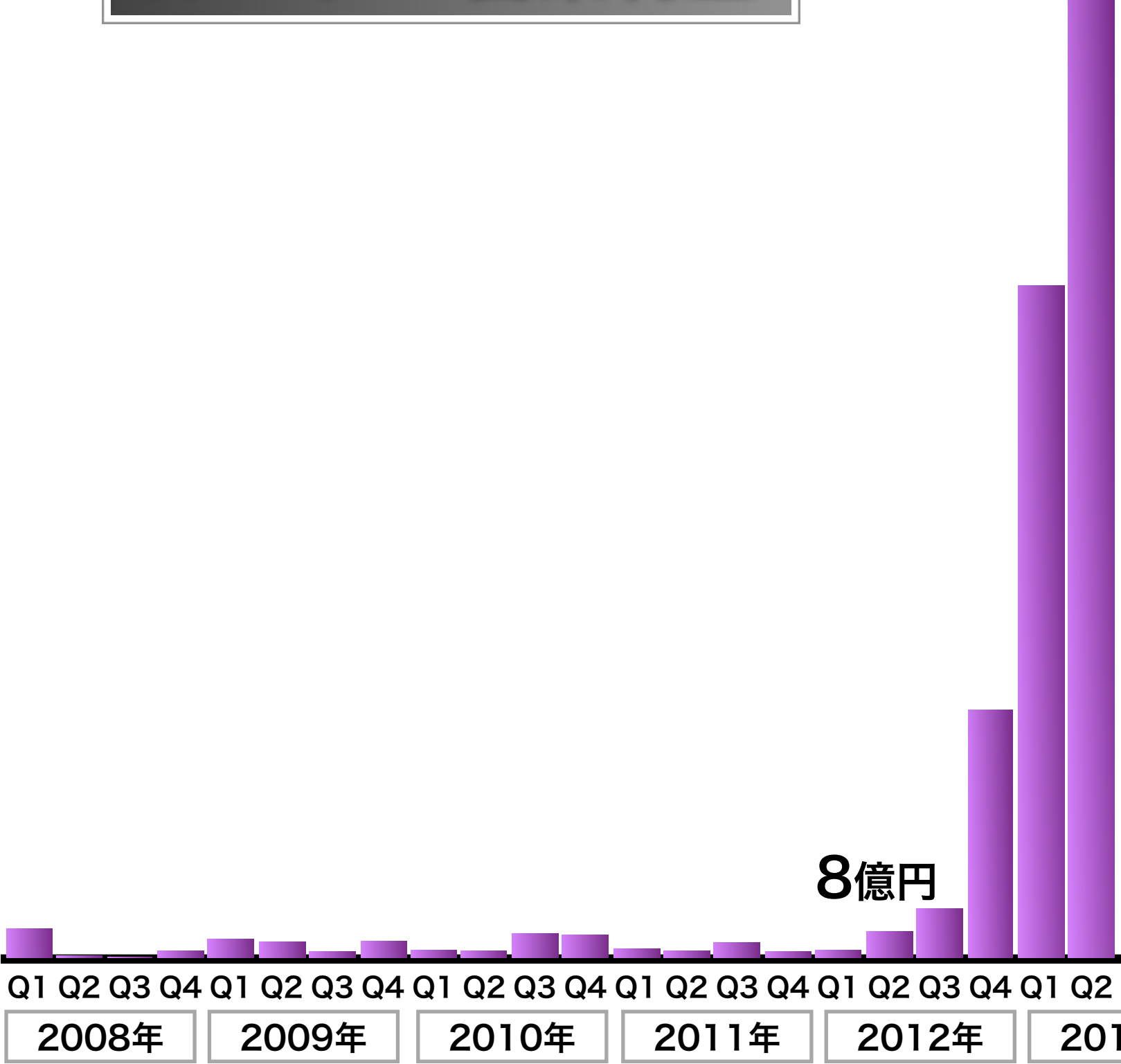
※ガンホー・オンライン・エンターテイメント(株) 売上高 (日本基準)

# ガンホー 営業利益

265億円

営業利益

前年同期比 34倍



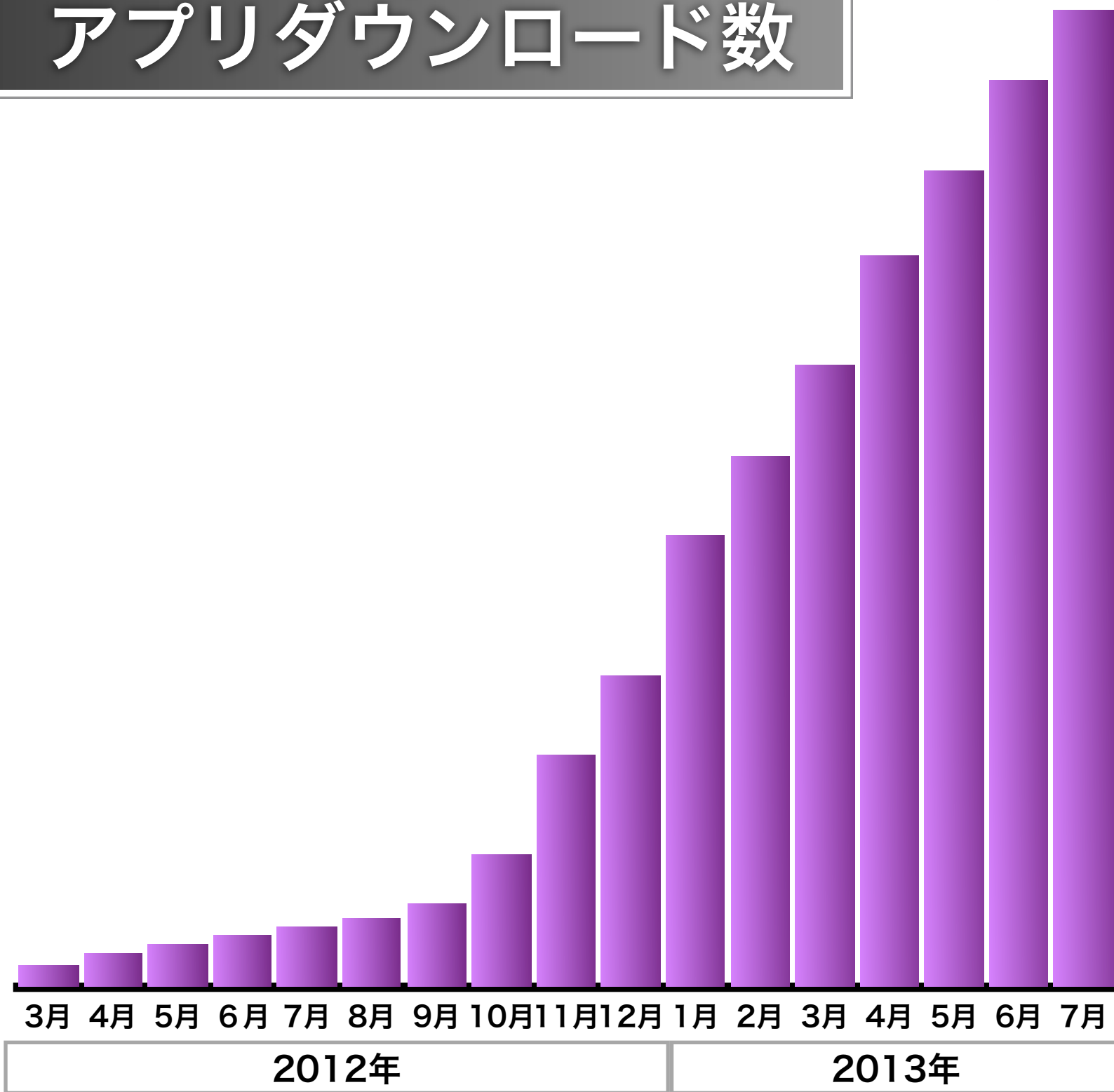
※ガンホー・オンライン・エンターテイメント(株)営業利益 (日本基準)



パズル&ドラゴンズ  
アプリダウンロード数

1,700万超

順調に拡大中





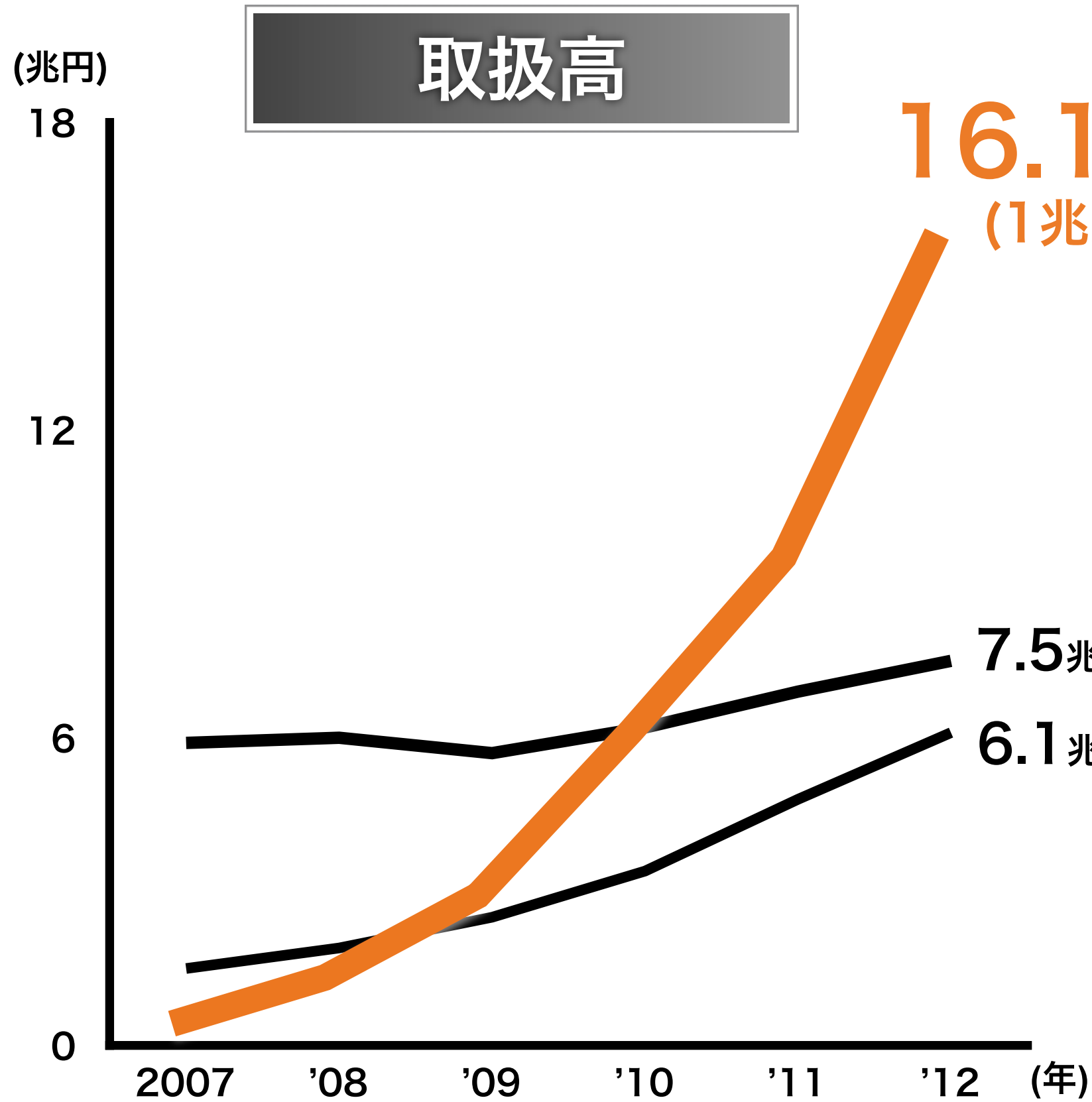


# 中国No.1 eコマース

株式保有比率

31.9% ▶ 36.7%





16.1兆円 淘宝网  
(1兆元) Taobao.com

急成長

7.5兆円 ebay (時価総額 6.8兆円)

6.1兆円 amazon.com (時価総額 14.2兆円)

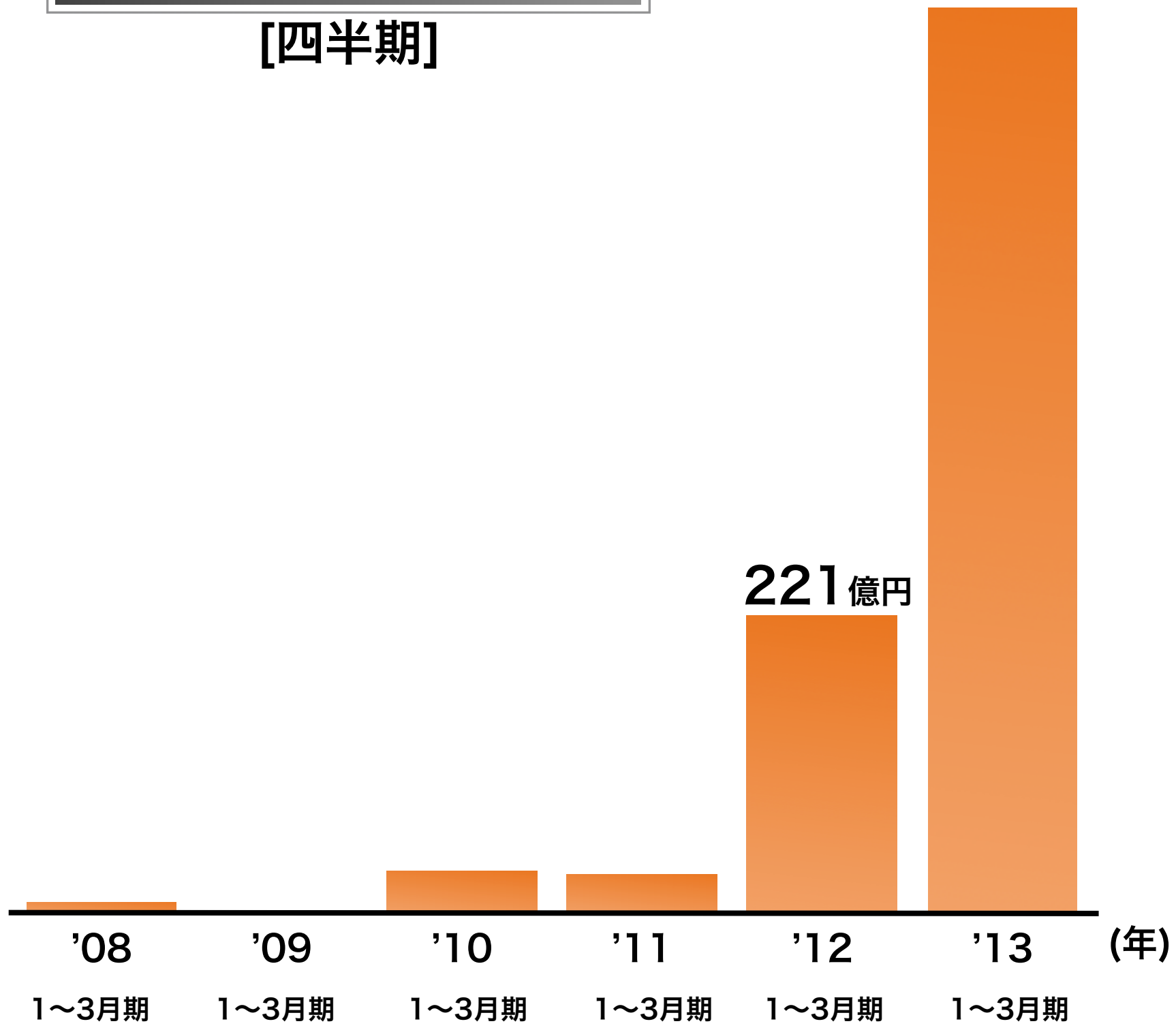
(出所) 各社開示資料を基に当社作成(1ドル=100円で換算)  
Amazon.com: 連結売上高, eBay: マーケットプレイスセグメントの総取扱高

純利益

[四半期]

669億円

前期比3倍



(出所) Yahoo! Inc.開示資料を基に当社作成  
1ドル100円で換算  
アリババグループに帰属する純利益

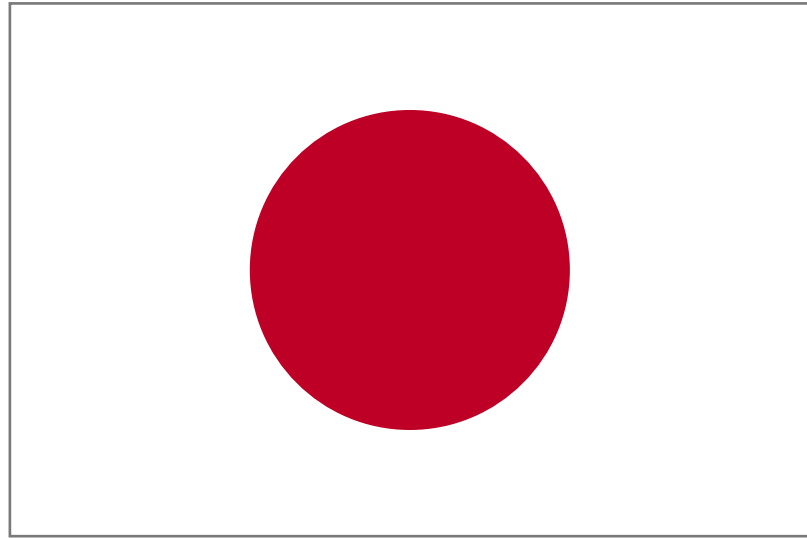
# 米国家事業 成長戦略

Sprint<sup>®</sup>

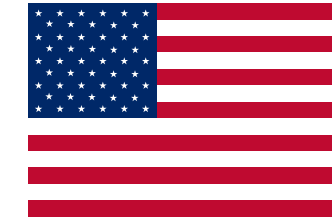
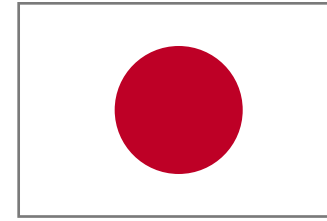


Clearwire<sup>™</sup>

**2013年7月11日 買收完了**



**日米は類似市場**



<b>ネットワーク</b>	<b>LTE(FDD、TDD)</b>
<b>端末</b>	<b>スマートフォン</b>
<b>営業</b>	<b>ショップ/量販店/法人</b>
<b>サービス</b>	<b>スマホアプリ</b>

**日米は類似市場**



ネットワーク

端末

# 4つのコミットメント

(ボーダフォン日本法人買収時)



営業/ブランディング

サービス/コンテンツ



**ネットワーク**



**端末**



**日本での経験を米国へ**

**営業/ブランディング**



**サービス/コンテンツ**





ネットワーク



端末



# 1. ネットワーク

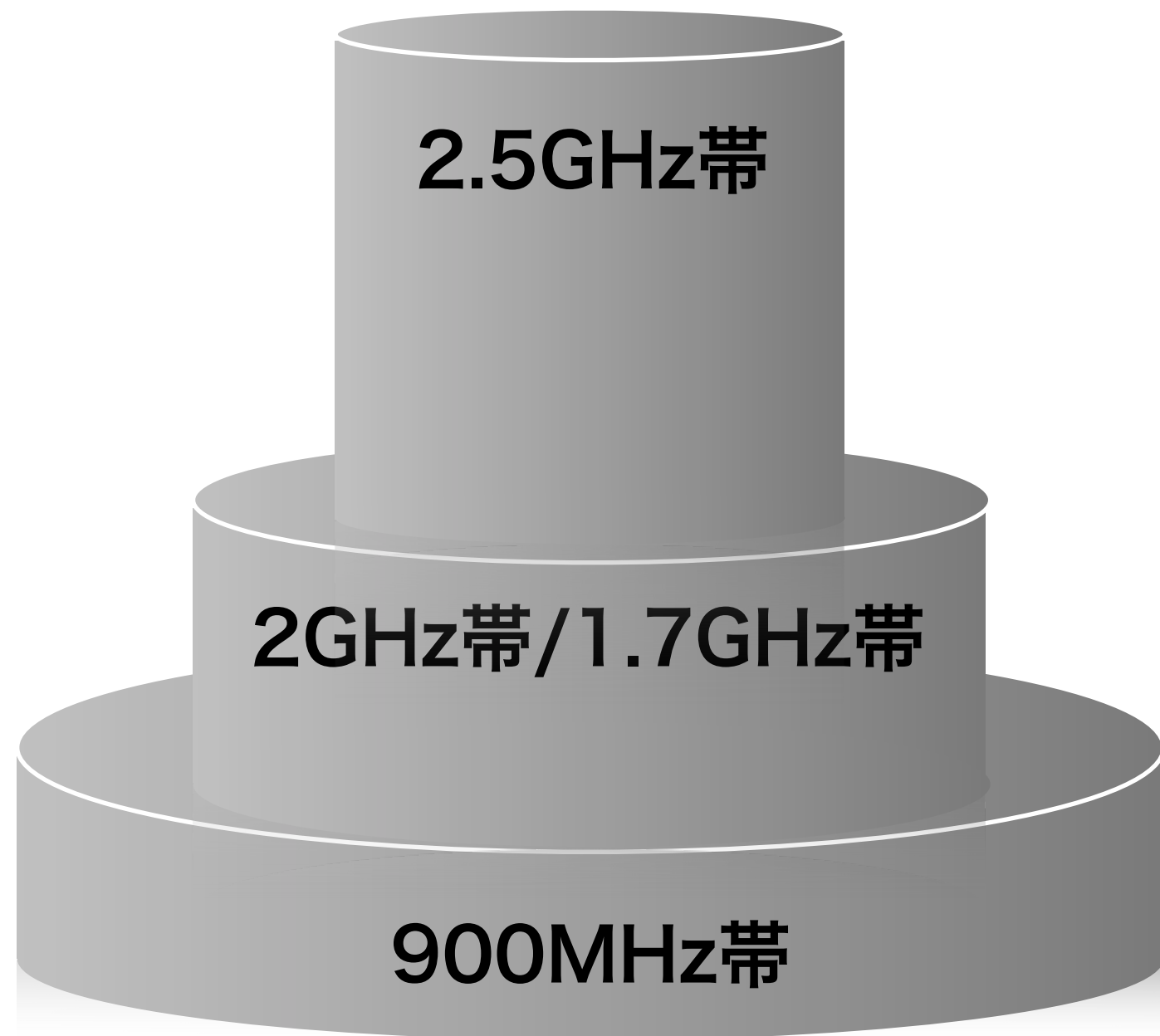
営業/ブランディング



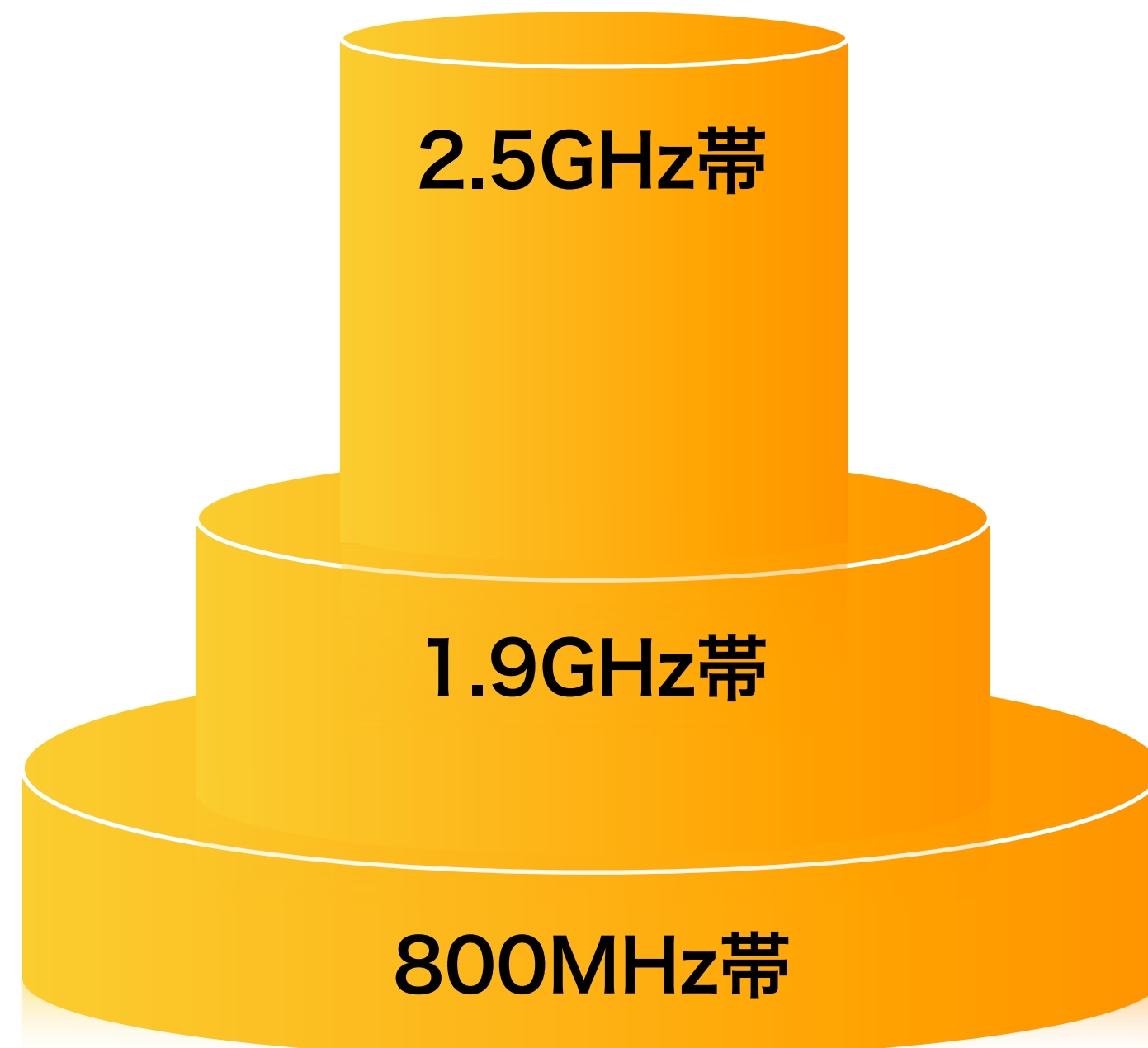
サービス/コンテンツ



SoftBank



Sprint



ネットワーク戦略は日米で共通

# 基地局数

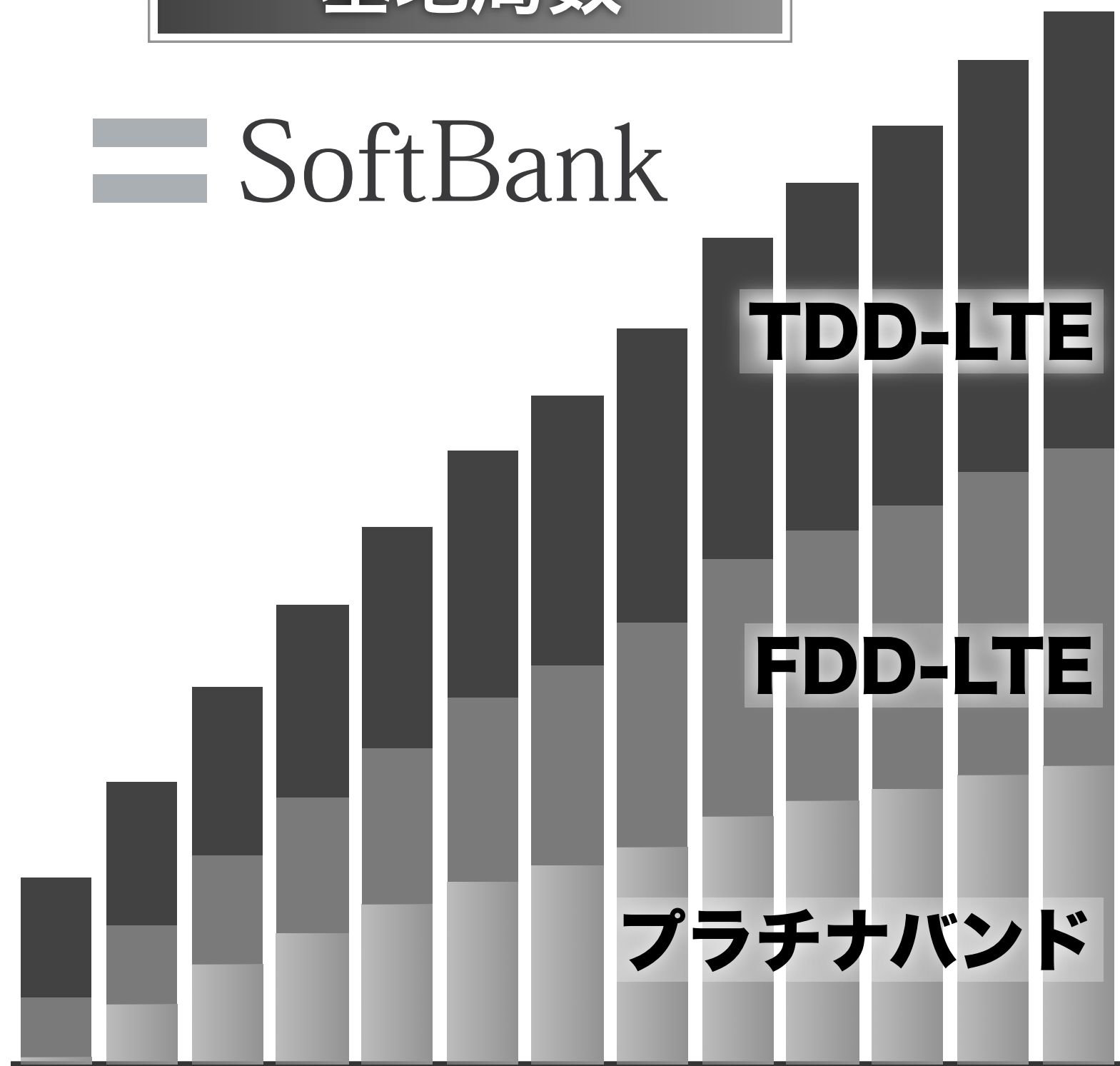
8.8万

SoftBank

TDD-LTE

FDD-LTE

プラチナバンド



2012年7月

2013年7月

## 基地局展開の 圧倒的なノウハウ



※AXGP(TDD-LTEと高い互換性)の基地局数





ビッグデータ

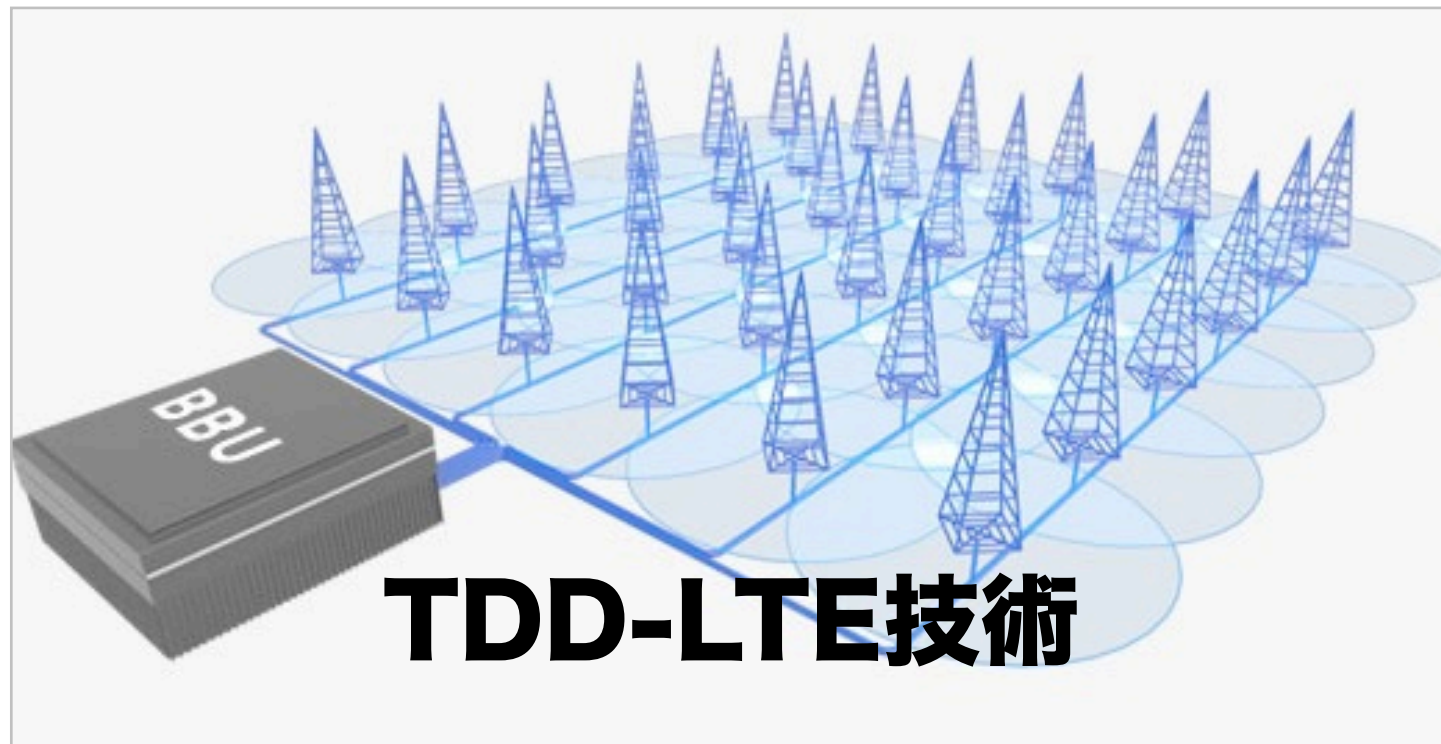


※ユーザー許諾取得済

米国でも基地局計画の最適化に活用



# 設備投資の効率化





ネットワーク



端末



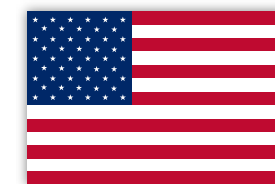
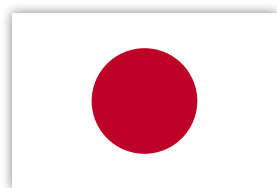
## 2. 端末

営業/ブランディング



サービス/コンテンツ





# 日米ともにLTEスマホ

TDD-LTE

FDD-LTE

プラチナバンド

＝ SoftBank

シリコンバレー

新拠点設立



# シリコンバレー新拠点



**世界最先端の商品開発拠点**

ネットワーク



端末



# 3. 営業/ブランディング



営業/ブランディング



サービス/コンテンツ

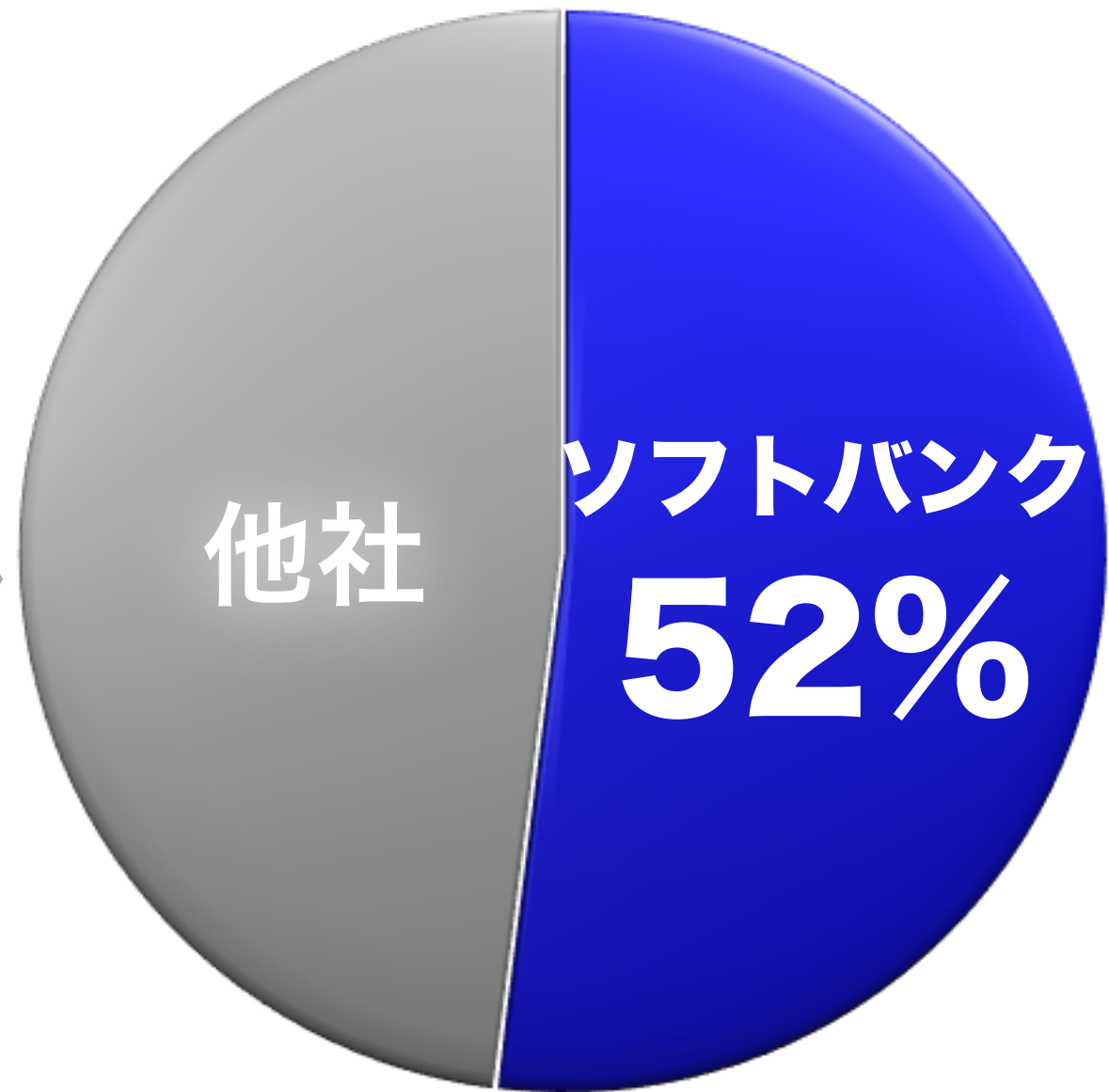
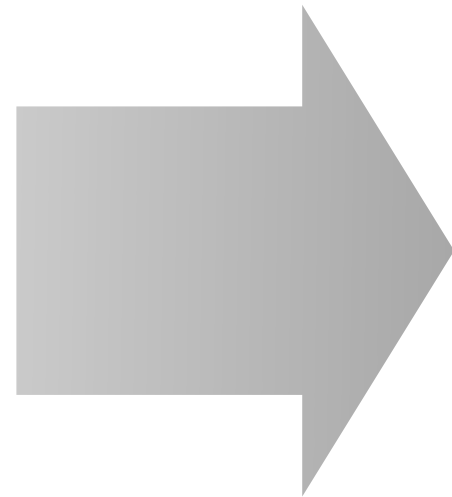
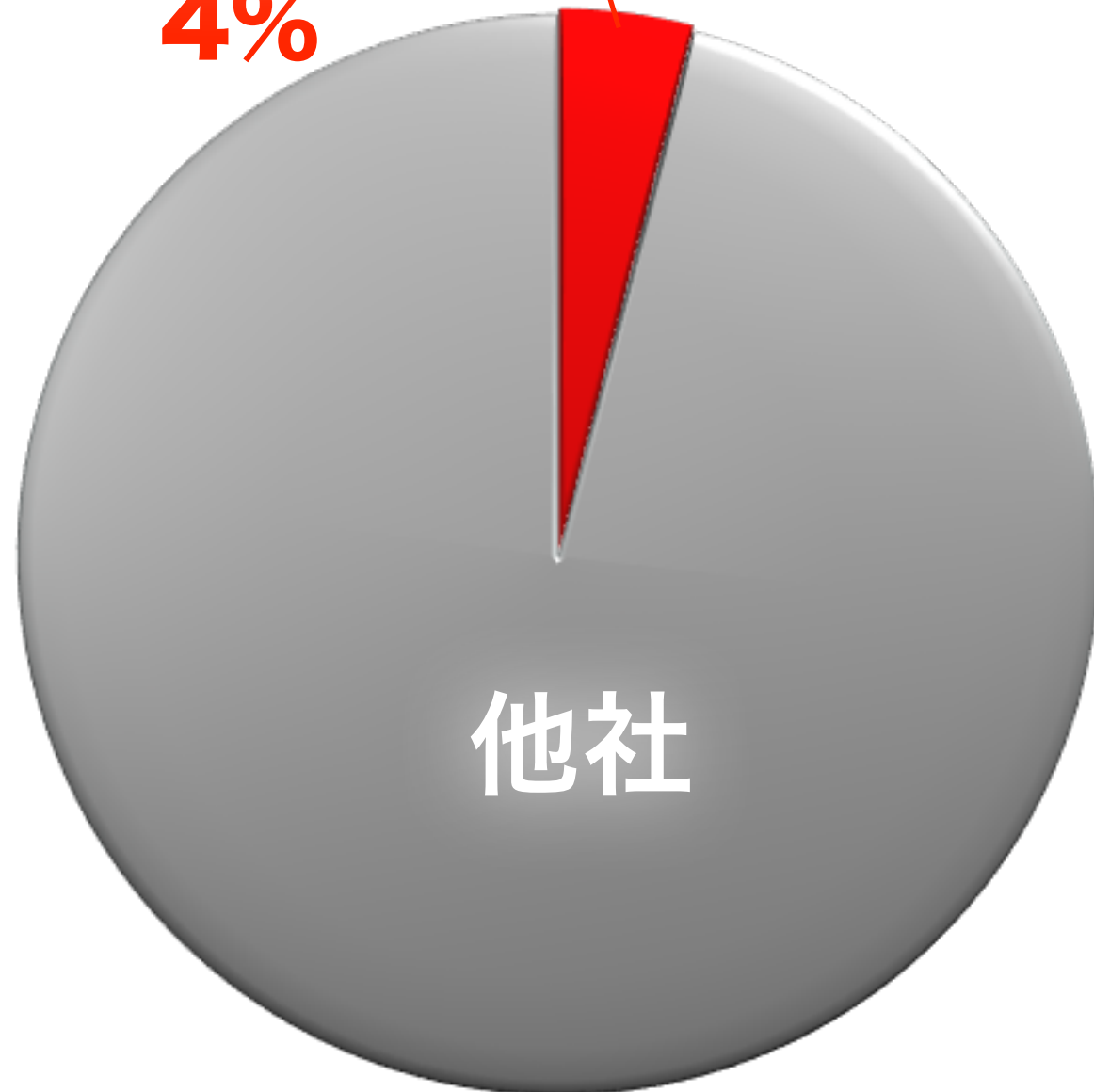


# 純増シェア

2005年度

2012年度

ボーダフォン  
4%



## 圧倒的な営業ノウハウ



# スマートフォンの新料金プラン(7月11日発表)



	Sprint My Way Plan	Verizon Wireless	at&t
月額料金	80ドル	100ドル	95ドル
データ通信	無制限	2GB超で追加料金	2GB超で追加料金
通話	無制限	無制限	無制限
SMS	無制限	無制限	無制限

## 競争力ある新料金プラン

Verizon: “Share Everything Plan” (2GBのデータシェアプランを選択)  
 AT&T: “AT&T Mobile Share with Unlimited Talk & Text” (2GBのデータオプションを選択)



# スマートフォンの新料金プラン(7月11日発表)



My Way Plan

1台目

2台目

3台目

4~10台目

月額料金

80ドル

70ドル

60ドル

50ドル

データ通信

無制限

通話

無制限

SMS

無制限

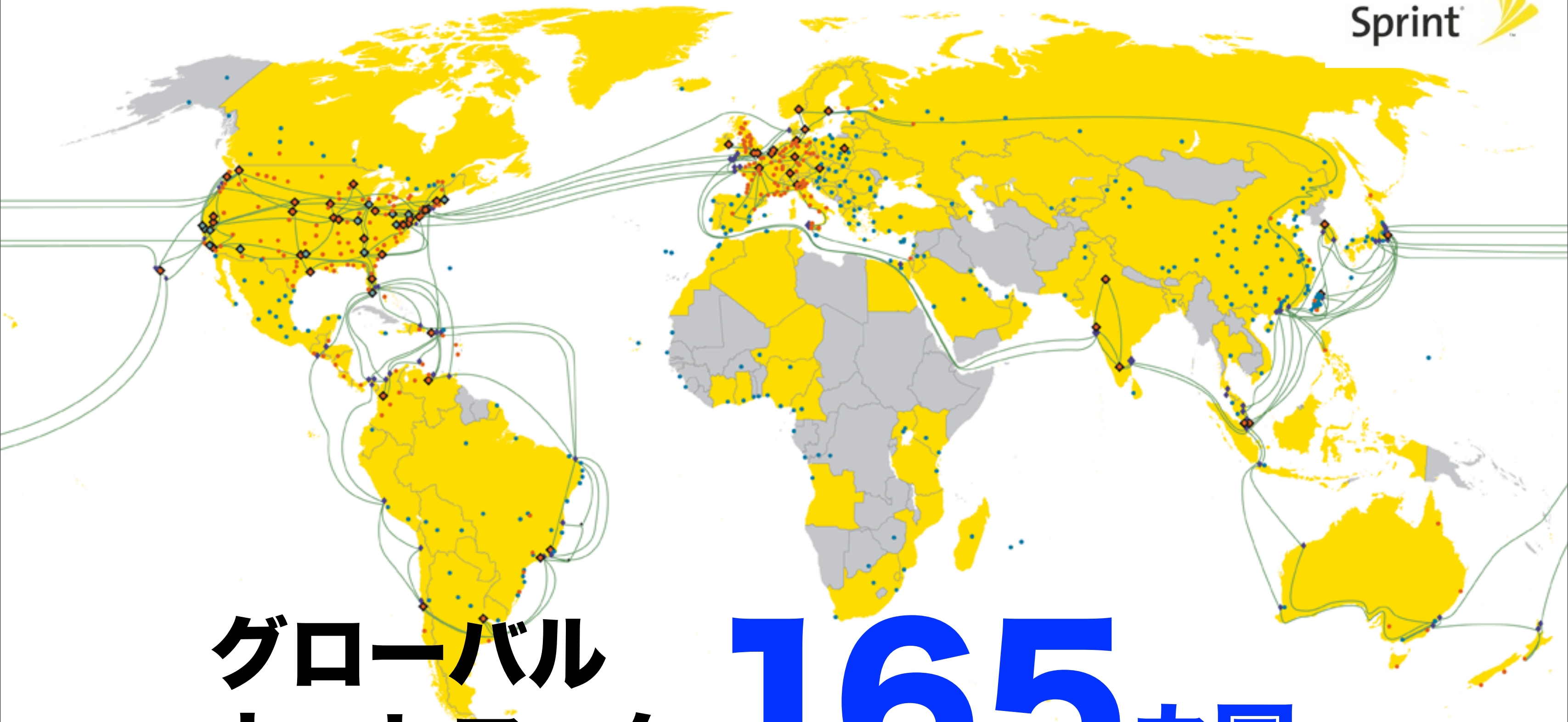
**2台目以降 さらに割安に**



Sprint®



# 世界30カ国 の営業拠点



**グローバル  
ネットワーク**

**165** 各国

ネットワーク



端末



# 4. サービス/コンテンツ

営業/ブランディング



サービス/コンテンツ





10年前



現在



モバイルインターネットの時代へ

## 電話会社



## インターネット企業

＝ SoftBank

## 電話会社



## インターネット企業



# 企業カルチャーを共有



# 1. ネットワーク



# 2. 端末



# 5. コストシナジー



# 3. 営業/ブランディング



# 4. サービス/コンテンツ



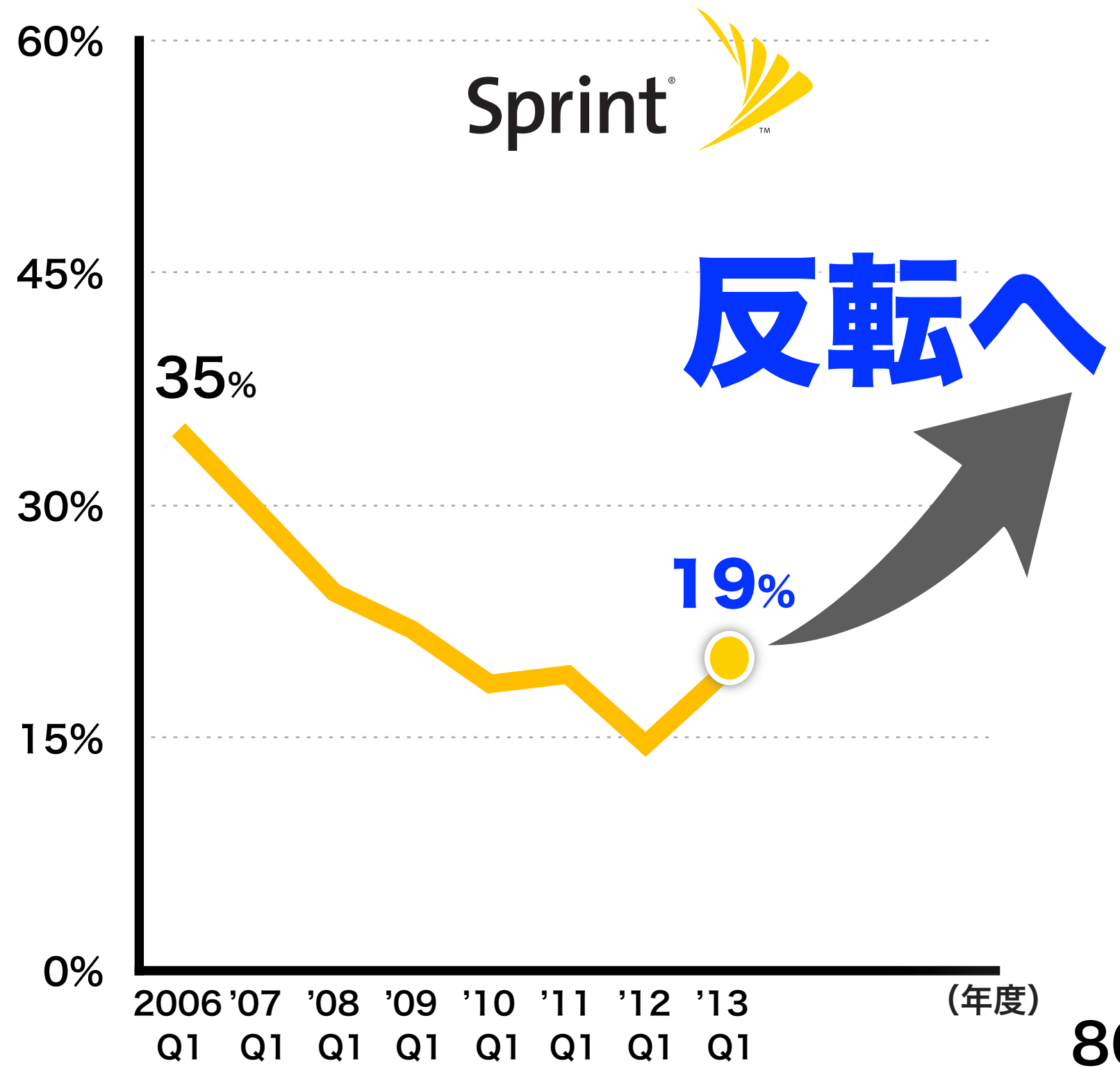
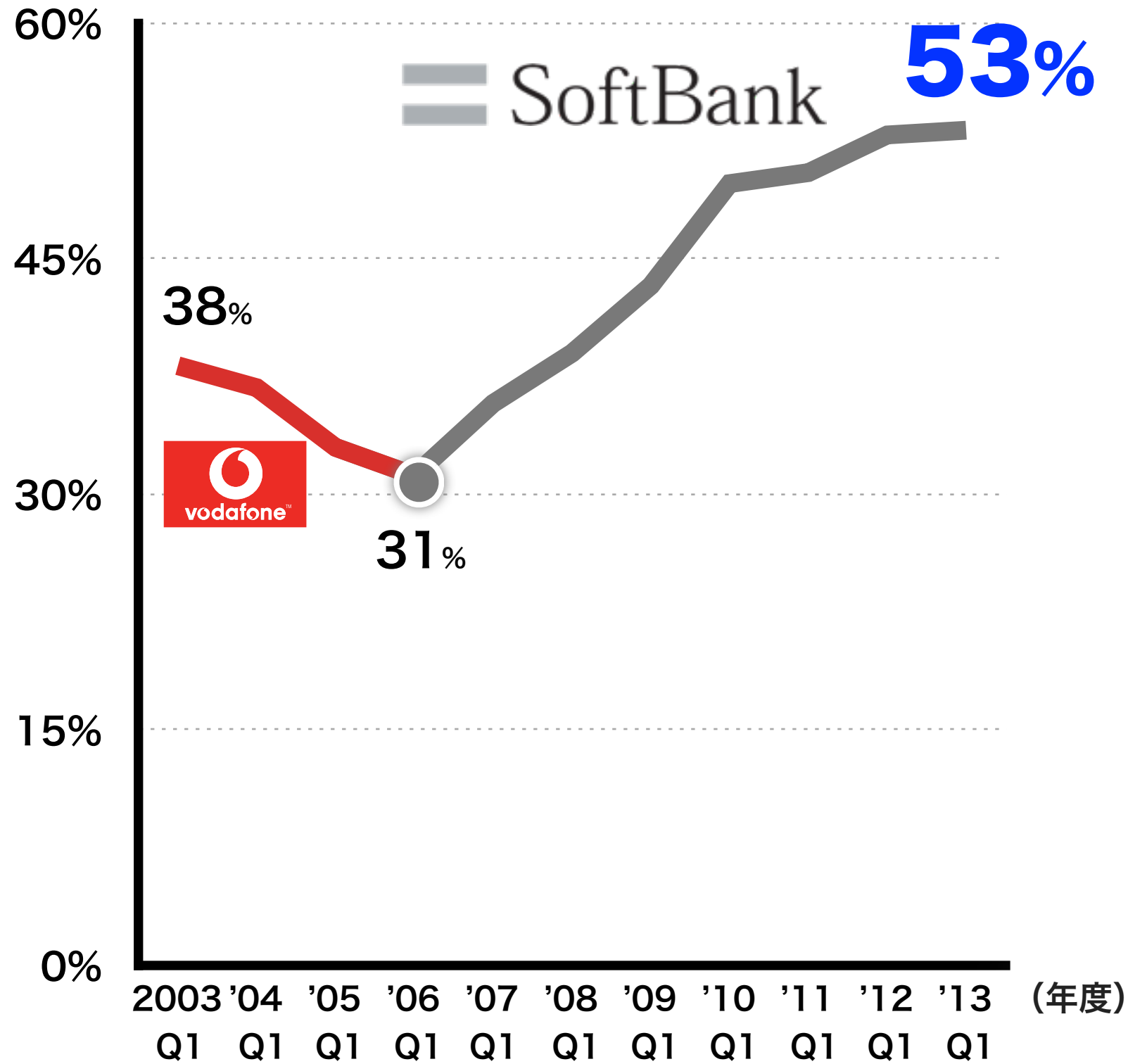


# コストシナジー(営業費用の削減)



# モバイルEBITDAマージン

[モバイル営業利益率(償却前)]





## 1. ネットワーク



## 2. 端末



## 5. コストシナジー



## 3. 営業/ブランディング



## 4. サービス/コンテンツ



# 米国事業 5つの戦略

# 連結業績予想



2013年度 業績予想(従来)

**国内**事業 営業利益

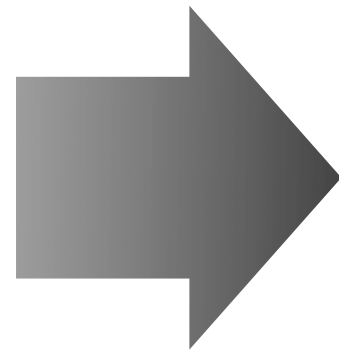
1兆円以上

# 2013年度 業績予想

## 連結営業利益

従来ガイダンス

9,000億円



1兆円以上

(上方修正)

# 営業利益 世界ランキング

(モバイル企業：2013年度予想)





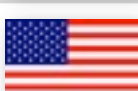





順位	国	社名	金額
1		ベライゾン	2.5兆円
2		チャイナモバイル	2.4兆円
3		AT&T	2.4兆円
4		テレフォニカ	1.3兆円
5		アメリカモバイル	1.2兆円
6		ソフトバンク	1.0兆円
6		ボーダフォン	1.0兆円
6		ドイツテレコム	1.0兆円
9		オレンジ(旧フランステレコム)	0.8兆円
10		NTTドコモ	0.8兆円

**世界6位**  
**(モバイル企業)**

(出所) Bloomberg  
1ドル=100円で換算

# 営業利益 世界ランキング

(全企業：2013年度予想)

順位	国	社名	金額
1		エクソンモバイル	6.1兆円
2		アップル	4.9兆円
3		ロイヤルダッチシェル	4.2兆円
4		ガSPロム	3.9兆円
5		シェブロン	3.8兆円
6		サムスン	3.6兆円
7		ペトロチャイナ	3.2兆円
8		トタル	3.0兆円
9		ウォルマート	3.0兆円
10		BP	2.9兆円

**世界62位**  
(全企業)

**62**



**ソフトバンク**

**1.0兆円**

(出所) Bloomberg  
1ドル=100円で換算



世界No.1へ



# まとめ

**1. 連結営業利益 1兆円以上へ上方修正**

**2. 米国事業 本格展開スタート**

**国内No.1から世界No.1へ**



## 1. IFRSの適用について

当社は、2014年3月期第1四半期より、従来の日本基準に替えて国際会計基準（IFRS）を適用しています。（移行日：2012年4月1日）  
これに伴い2013年3月期（前年度）についてもIFRSに準拠して表示しています。また単位未満を四捨五入で表示しています。（従前は単位未満切捨）

## 2. 本資料中の用語の定義等について

フリーキャッシュフロー(FCF、純現金収支) : 営業活動によるキャッシュフロー+投資活動によるキャッシュフロー

EBITDA(IFRS) : 営業損益 - 企業結合に伴う再測定による利益 - その他の営業損益 + 減価償却費及び償却費

EBITDA(日本基準) : 営業損益+減価償却費+のれん償却費

有利子負債(IFRS) : 借入金+社債+リース債務+割賦購入による未払金+コマーシャル・ペーパー+優先出資証券

有利子負債(日本基準) : 借入金+社債+コマーシャルペーパー。リース債務を含まず。

純有利子負債 : 有利子負債-手元流動性

ARPU (Average Revenue Per User) : 1 契約当たりの月間平均収入 (10円未満を四捨五入して開示)。

ARPU (通信モジュール除く) = (データ関連収入 (通信モジュール除く) + 基本料・音声関連収入など (通信モジュール除く)) ÷稼働契約数 (通信モジュール除く)

「過去最高」「最高益」は、当社が連結決算を開始した1994年度以降。Q1ベース

## 3. 登録商標・商標について

本資料に掲載されている会社名、ロゴ、製品名、サービス名およびブランドなどは、ソフトバンク株式会社または該当する各社の登録商標または商標です。

本資料の一部あるいは全体について、当社の許可なく複製および転載することを禁じます。

- iPhone、iPadはApple Inc.の商標です。

- iPhone商標はアイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。